



西山ハイキングクラブ

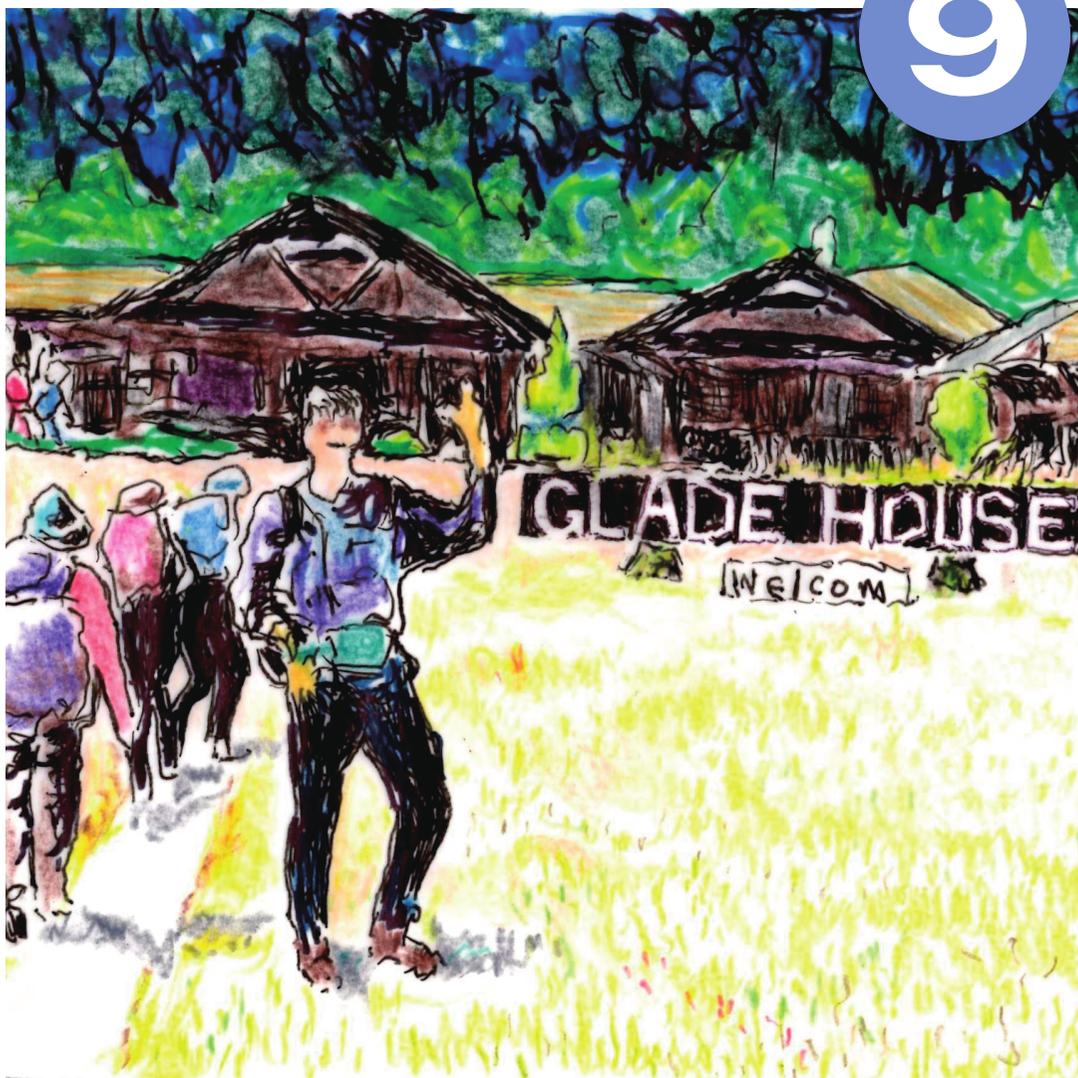
にしやま

Nishiyama No.430

2022

September

9



ミルフォードトレッキング 林ただし

忘れ物はありませんか

2008年8月改訂

■日帰り必携装備			* は基本的な服装としてあげています
長袖シャツ*	ズボン*	登山靴*	
靴下*	雨具(上下、折畳傘)	ザックカバー	
帽子	水筒(テルモス)	ティッシュペーパー	
ゴミ袋	シュリンゲ	ヘッドランプ	
筆記用具	タオル	食料(昼飯)	
非常食	地図	方位磁石	
健康保険証(写し)	お助け袋・会員証	時計	
ホイッスル	個人常備薬	リーダーが指示したもの	
■その他、必要に応じて下記のを追加する			
手袋	ストック	着替え、靴下予備	
コップ	ナイフ	サングラス	
スパッツ	ツェルトまたはレスキューシート	靴紐予備、予備電池・電球	
■リーダーは上記のものに加えて下記のものを持ってくる			
細引き(5mm)10～20m	救急薬品一式	ライターまたはマッチ	

ランクの目安

2011年3月改訂

ジャンル	体力度・技術度	総歩行時間	歩行速度	高度差
超らく	★	4時間以内	ゆっくり	あまりない
らくらく	★★	4～6時間	普通	少しある
ビスターリ	★★★	6～7時間	ゆっくり	ある
一般	★★★★	6～7時間	普通	けっこうある
健脚	★★★★★	7時間以上	速い場合あり	かなりある

解散後報告先

2021年12月改訂

運営委員会・各部会関連	超らく・らくらく・ウォーキング	ビスターリ	一般	健脚・雪・岩・沢・テント
林ただし	五十棲節子 小西弥生**	峯尾靖子	岡庭美恵子	小原清志

**は天王山トレーニングのみ

※会員でない人が参加する場合は、事前にリーダーに連絡してください。

コロナ禍の中の登山

— 安達正明 —

新型コロナの感染拡大が始まって3年、今や第7波の真っ最中である。第6波を超える感染者や死亡者が出ているのに政府の無策には憤りすら感じる。非常事態や蔓延防止すら出されていない。身近な人にも感染が広がっている。

感染拡大で一時山行を自粛したこともあったが、工夫して、感染防止対策を行った上で例会を続けている。山行を自粛することは、家に閉じこもることが増え、体力低下を招き、免疫力の低下にもつながる。むしろ、体力、免疫力維持向上のため、感染防止対策をしっかりと行って山行を続けよう。

今月は山行計画会議が行われるが、密を避ける(一つの例会に大勢の参加者が集中することなく分散する)ためにもたくさんの例会を提案していただきたい。

まだまだ暑い日が続く。登山・ハイキングなど屋外での活動では、密を避けて、会話もしない場面ではマスクを外して熱中症のリスクを避けよう。

コロナ禍で医療がひっ迫している中、事故を起こせばさらに医療に負荷をかけることになる。絶対に事故を起こさないという強い意志の下、登山・ハイキングを楽しもう。

備えあれば憂いなし、安全で楽しい山歩きを続けよう。



もくじ

例会案内	3
例会予告	40
山行報告	44
一言感想	60
運営委員会・専門部報告	70
リレー随想	75
投稿	76
クラブインクラブ	80
掲示板	81
表紙絵に寄せて・編集後記	82

2022秋 集中登山のお知らせ

紅葉が目にも鮮やかに燃え立つ秋に誘われ、みんなで集中登山に集いませんか。比良蓬莱山へ5コースを計画しました。山頂からは、琵琶湖が見渡せる素晴らしい景色です。

実施日 10月16日(日)

申込〆切 10月6日(水)



場所 比良山系蓬莱山周辺

- ★参加の連絡は、連絡網左端の運営委員にお願いします。
- ★運営委員の方は、組織部操谷俊之さんへ**10月7日(金)**までに報告してください。メール: toshy715@yahoo.co.jp
- ★〆切後の変更は、各リーダーへ直接連絡をお願いします。
- ★大阪府・京都府・滋賀県にコロナ蔓延防止・緊急事態宣言発令中は、中止となります
- ★前日 15:00 天気予報にて京都府南部降水確率 50%以上で中止

★中止連絡

電話連絡：組織部長→会長→事務局長→運営委員→会員
同時に西山メールでお知らせします。

- ★【持ち物】 日帰り一般装備、弁当、コロナ対策グッズ、

1 コース らくらく（上り下りロープウェイ利用）歩行時間 2 時間

★琵琶湖テラスにてゆっくりティータイムのコース

（蓬莱山まで登るのが無理な人はリフト利用可（無料で登降可））

集合 8 時 45 分 JR 京都駅湖西線ホーム 先頭車両付近

JR 京都駅 8 : 56 発（近江舞子行）＝JR 志賀駅 9 : 38 着－バス 9 : 59 発
びわ湖バレイ前行---ロープウェイ山麓駅＝打見山---琵琶湖テラス
（ティータイム）---蓬莱山---打見山＝ロープウェイ山麓駅（解散）
CL 横井重信 SL 春豊子 SL 吉田京子

2 コース ビスターリ（上り下りロープウェイ利用）

★小女郎池散策コース

歩行時間 4 時間 00 分

集合：8 時 05 分 JR 京都駅湖西線ホーム 先頭車両付近

JR 京都駅 8 : 18 発（近江舞子行）＝JR 志賀駅 8 : 55---バス 9 : 23 発
びわ湖バレイ前行---ロープウェイ山麓駅＝打見山---蓬莱山---小女
郎池散策-蓬莱山---打見山＝ロープウェイ山麓駅（解散）
CL 岡庭恵美子 SL 夏原典子

3 コース ビスターリ（下りロープウェイ利用）

★小女郎谷コース（峠手前超急登あり）

歩行時間 4 時間 30 分

集合：7 時 45 分 JR 京都駅湖西線ホーム 先頭車両付近

JR 京都駅 7 : 57（近江舞子行）＝JR 蓬莱駅 8 : 35 着---薬師の滝---
小女郎峠---蓬莱山---打見山＝ロープウェイ山麓駅（解散）
CL 旭 眞 SL 岸本喜美男 SL 永本芳江

4 コース ビスターリ（下りロープウェイ利用）

★キタダカ道コース

歩行時間 4 時間 30 分

集合：7 時 45 分 JR 京都駅湖西線ホーム 先頭車両付近

JR 京都駅 7 : 57 発（近江舞子行）＝JR 志賀駅 8 : 38 着 ---キタダカ
道---天狗杉---クロトノハゲ---打見山---蓬莱山---打見山＝ロープ
ウェイ山麓駅（解散）
CL 操谷俊之 SL 山下美喜子

5 コース 一般 (下りロープウェイ利用)

★権現山～蓬萊山縦走 (パノラマコース) 歩行時間 5 時間

集合： 7 時 30 分 出町柳バス停

出町柳バス停 (7:45 発) = 平バス停 (8:31 着) アラキ峠---権現山---

ホッケ山---小女郎峠-----蓬萊山---打見山=ロープウェイ山麓駅

(解散)

CL 加藤ゆり SL 野村輝行

参考

- ・ 志賀駅/江若バス 390 円
- ・ ロープウェイ往復料金 3500 円 片道 1900 円
- ・ 往復料金は、HOP カード (平和堂) で 300 円割引
- ・ リフト：グリーンシーズン無料

第 3 回 山 行 計 画 会 議

山行部

9月11日(日)第3回山行計画会議を行います。

夏又コロナ感染者が増えてきておりこの先どうなるかは不明ですが一応会議は開催の方向で進めていきます。会議開催が無理と判断した場合西山メールで流します。提案を集約して運営委員会で承認してもらおうと思います。後半救急法とロープワークの搬出訓練を予定しています。新しく入会された方はこの機会に山行中のトラブル対処法を学習してください。

日 時 2022年9月11日(日) 13:00～15:00迄

場所 西山事務所 2F

- ① 10月から2023年3月迄の計画を作成します。
- ② 学習会・・・救急法→実際に道具を使って応急手当を実践してもらいます。
搬出訓練・・・ロープワークを中心に行う。持っている方はテープシュリング・細引き・カラビナを持参ください。

つきましては提案を久世谷さんあてに送ってください。

ジャンル・日時・山城・CL・SL 雨天延期にしたい場合その旨伝えてください。

9月3日(土)～9月10日(土)迄

t.kusetani@snow.plala.or.jp 久世谷登志子さん宛て

御嶽山濁河温泉登山口～五の池小屋・剣が峰

御嶽山飛騨側のことを 北御嶽と言われるようで、景色もまるで
違い、スケール大きく 森や池やお花畑の美しい山。小坂口の登山道
はよく整備されているようです。6合目 1800mから登り初め、飛騨頂
上（五の池小屋）2800mまで登ります。最終、剣が峰は 3067mです。
ファンの多い五の池小屋に 2泊し、ゆったりした時を過ごしたいと思
います。秘境で、タクシー代が高いですが、このチャンスに行きまし
ょう！下山後は秘境温泉濁河温泉に入湯しましょう！

日時 2022年9月1日（木）～9月3日（土）

日程

- 1日（木） 京都駅 6：53 ひかり 656号東京行き＝名古屋駅 7：42 着
8：00 しなの 3号長野行＝木曾福島駅 9：25 着＝タクシー濁河温泉
登山口（約2時間）11：30 着 小坂ローのぞき岩—お助け水（水は
枯れている）—飛騨頂上五の池小屋 泊 コースタイム4H
- 2日（金）五の池小屋—継子岳—賽の河原—二の池ヒュッテ—剣が峰
—二の池ヒュッテ—賽の河原—五の池小屋 泊 コースタイム5H
- 3日（土）五の池小屋—散策—お助け水—のぞき岩—登山口—市営露
天風呂（入湯）タクシー15時発＝木曾福島駅 17時着 17：31 しな
の 20号名古屋行＝名古屋駅 19：07 着 19：19 ひかり 653号新大
阪行＝京都駅 19：51 着 解散 コースタイム3H

CL 山下美喜子 090-2100-4084

SL 片山富子 080-1415-7140

連絡先 五の池小屋 090-7612-2458

おんたけタクシー 0264-22-2525

参加費 小屋代・タクシー代（参加人数で変わります） 4万円程度

JRは各自

申し込み 8名に達したら、締め切ります。

CL山下まで連絡よろしくお願ひします。

留守本部 木地弘恵

北山の峠(祖父谷峠・石仏峠・狼峠)を訪ねて

日時：9月3日(土)

集合：8:30 もくもく号バス停(北大路烏丸東入南側)

行程：北大路烏丸 8:40(もくもく号バス) → 9:10 岩屋橋 9:15…

…11:15 狼峠西 11:20…12:10 祖父谷峠(昼食) 12:40

…13:25 石仏峠 13:30…14:35 狼峠東 14:45…16:20

岩屋橋(タクシー) → 地下鉄北大路駅(解散)

京都北山、雲ヶ畑方面の三つの峠を訪ねる企画です。雲ヶ畑行の京都バスが廃線となり、代替え交通機関となっているヤサカタタクシーの『もくもく号バス』を利用します。しかし、もくもく号の最終便が15:10 発しかない為、帰りはタクシー利用となります。このコースは昔、北山杉を切り出して木ん馬道により運搬されていた道です。右下の写真は1969年当時の北山直谷の木ん馬道です。

持物：日帰り一般装備、お弁当、飲み物

地図：山と高原地図「京都北山」

C L：松宮秀隆

090-2049-1943 zborataro1943@ezweb.ne.jp

S L：西尾久枝

090-6233-8918

操谷俊之

090-1916-1452

参加申込：8/27より松宮迄

解散後報告先：岡庭美恵子



北山の木ん馬道

一般

雨天中止

ポンポン山道なき道 中畑～出灰町～ポンポン山

中畑から道なき道を経て出灰町の車道に下りる。昨年は倒木が多かったため、健脚よりの一般ジャンルです。次いで、一般道でポンポン山経由して原大橋へ。道のりは若干長めになります。

日時： 2022年9月4日(日曜日)

集合時間： 9時20分 9時34分発 中畑回転場行き

集合場所： JR高槻駅北側の高槻市営バス乗り場
行き先番号 61 中畑回転場行き

コース： JR高槻駅北口バス停**9時34分**乗車⇒中畑(回転場) 南側の一般道から三角点461.3～P457～P448～東方向に尾根を下り車道に出る～船宮神社～一般道で東方面～P549～ポンポン山～本山時～ロータリー～原大橋 解散
バスで JR高槻

持ち物： 日帰り一般装備 地図は必携 細紐
エリアマップ(京都西山)
2万5千図(淀・法貴・京都西南部・高槻)
コロナ対策

申込み：雨などで中止の場合に連絡するので申し込んでください。

22年8月27日以降 SLまで、先着10人程度。

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 木地 弘恵 090-3944-3560

解散報告先：岡庭 美恵子さん

9月例会案内（ビスターリ）

雨天順延

こうじんやま

荒神山 ～ミヤマウズラを求めて～

荒神山は滋賀県彦根市の中西部に所在する 284 メートルの低山です。山頂には荒神山神社があり、火とカマドの神様として古くから崇められてきました。

8月末から9月にかけて、山道わきに清楚な「ミヤマウズラ」の花がひっそりと咲きます。目立たない花ですがみんなで探してみましよう。

日 時 2022年9月4日（日） （雨天の時9月5日）
怪しい時は、6時30分までに連絡ください。前日に判断し、
西山メールでもお知らせします。

集 合 京都駅 午前7時50分

JR 琵琶湖線 米原行き（②番ホーム）

コース JR 京都駅 8:08 発—9:03JR 河瀬駅・・・（徒歩50分）・・・登山口
10:00・・・荒神山周回コース（途中日夏山で昼食）・・・
登山口 14:00・・・JR 河瀬駅 14:50—京都 16:06(15:09 発)

持ち物 日帰り一般装備 弁当 感染対策グッズ
地図 1/25000 能登川

申込み 8月25日（木） 午前8時から 10名程度

永田 SL まで ysnagata@ybb.ne.jp ライン、携帯も可

C L 草場眞知子 080-3036-2011

S L 永田芳江 090-4038-9639

解散報告先 峯尾靖子さん

天王山（トレーニング）

コロナ状況も収まらず中止になった山行もありました。

天王山に行くと、西山ハイクのメンバーに会う事が多々ありました。「暑いね!」「ここぐらいしか行く所がないので!」と言葉を交わしながら・・・皆さん暑さに負けずトレーニングをされていました。

さて、8月号の機関誌に掲載しましたように、9月からの天王山トレーニングは月2回とし、曜日を月曜日に変更しました。9月は暑さ対策で集合時間は早いです。不具合があれば修正し、当面この方法で実施していきますので、ご協力よろしくお願いたします。

日時・集合場所

2022年 9月5日 月曜日

★集合時間・場所は小倉神社トイレ前、午前8時半(9月)

コース ①柳谷分岐までの往復
②天王山山頂往復（登り急坂可）
③CLと歩く吉田京子 090-5977-5313
（小倉神社・十方山・天王山・小倉神社）
SLは当日の参加者をお願いします。

2022年 9月26日 月曜日

★集合時間・場所は桜の広場公園トイレ横、午前8時半(9月)

コース ①天王山山頂往復
②サントリー広場までの往復
③CLと歩く能登恵美子 090-6960-1318
（桜の広場公園・天王山・小倉神社・椎尾神社途中まで・天王山・桜の広場公園）
SLは当日の参加者をお願いします。

★①②11時迄には下山してください。③についてはやや超過あり。

★荷物の調整、歩く速さは各自にお任せします。

★集合時に参加者名簿に名前とコースを記入する。

下山時に下山チェックを入れる。

★CLは、下山確認後、小西さんに報告する。

9月例会案内（超らく・ウォーキング：古都・まち歩き）

（小雨決行）

きぬかけの路

宇多天皇が夏に「雪がみたい」と請われ「衣笠山に白衣を懸けてお慰めした」という伝承により、衣笠山麓の金閣寺から仁和寺への道路を「きぬかけの路」と称しています。今月はこの「きぬかけの路」とその界限を歩きます。9月はまだまだ暑い日が続きますし、町中はアスファルトの照り返しも強く熱中症対策を十にお願いします。

日 時 2022年9月5日（月）

集 合 京都市バス「上七軒」バス停付近 午前9時30分

阪急「大宮」下車・徒歩で四条堀川北行バス停より、

8時58分、9時7分発の**50番**に乗車、上七軒下車が便利です

コース 「上七軒」バス停～上七軒通り～北野天満宮～平野神社～わら天神～「きぬかけの道」～堂本印象美術館～住吉大伴神社～転法輪寺～蓮華寺～等持院～六請神社～北野白梅町（解散）

所要時間約2時間30分

持ち物 雨具、コロナ対策グッズ、暑さ対策、水分

履きなれたタウンシューズ

お弁当（自由）

申込み 9月1日からCLまでメールでご連絡ください。

C L 林 導 080-3767-0749

hayashio@maia.eonet.ne.jp

S L 鈴木洋一

解散後報告先 五十棲節子さん

大文字山北斜面④

7 月 3 日に雨天中止をした大文字山北斜面③と同じコースを歩きます。尾根を 2 つ超えて小鹿山、鹿山を巡り三角点からの眺望を楽しんだあと竹若山に行き、中尾の滝で涼みたいと思います。街中の暑さを忘れて楽しみましょう。

日 時 2022 年 9 月 6 日 (火曜日) 雨天中止

集 合 銀閣寺前公衆トイレ横 午前 9 時 00 分

コース 八神社～①～⑥平井坂道～中尾四辻～③～⑳～パノラマビュー～グレー色の道～山辺のピーク(小鹿山)～小町ピーク(鹿山)～出合孫熊山四辻～孫熊山三叉路～⑯～熊山～熊山乗越～⑮～天の原(フライパン)～⑧～北 1～三角点～北 2～⑭～出合乗越四辻～出合孫熊山四辻～竹若山(ピストン)～中尾の滝～④～黒色の道～太閤岩～⑦～登山口(解散)
行動時間: 約 5 時間 30 分

持ち物 日帰り一般装備、地図、弁当、コロナ対策

申込み 9 月 1 日 (木曜日) 午後 7 時から CL まで

ライン、携帯、メール ikezawa_ak99@yahoo.co.jp など

北斜面の地図、必要な方は池澤まで申し込んで下さい。
コンビニでコピーします 60 円

CL 池澤晶子 090-8383-5857

SL 木下裕子

福田設子

解散後報告先 岡庭美恵子さん

ヤマイチ・トレイル一周（各回とも雨天延期）

常念岳縦走の参加者でトレーニング山行としてヤマイチ（山科一周）トレイルを組みめます（長距離です）。常念岳参加者以外のみなさんも各回4名程度募集（全体で10名程度）します。

（第1回）

日時・集合 9月7日（水）午前8時30分 地下鉄蹴上駅改札前
コース 蹴上駅～大文字山四辻～如意ヶ岳～長等山～逢坂山～大谷駅

（第2回）

日時・集合 9月10日（土）午前8時30分 京阪大谷駅改札前
コース 大谷駅～音羽山～千頭岳～横嶺峠～醍醐寺～地下鉄醍醐駅

（第3回）

日時・集合 9月23日（金）午前8時30分 地下鉄醍醐駅改札前
コース 醍醐駅～小栗栖～大岩山～稻荷山～清水山～地下鉄蹴上駅

（予備日） 9月24日（土）雨天中止の例会を実施します。

持ち物 日帰り装備（常念岳参加者は同等のもの） 弁当 地図
申込み 各回とも実施日の3日前に能登さんまでメールまたはショートメールでお願いします。

CL 中村好夫 090-2354-9750

SL 第1回 草場真知子 操谷俊之

第2回 能登恵美子 福田設子

第3回 吉谷由美子

解散後報告先 岡庭恵美子さん

ゆっくり西山⑤管理棟～大沢峠～古道～管理棟

交通費節約型？わがふるさとの山？西山の季節の変化を楽しみながら、ゆっくり、安全に歩きましょう。今回は残暑の中、谷川を巡るコースです。涼しさを体感（水にも触れて）しましょう！

日時 9月7日（水）9時から

集合場所 西代里山公園 9時00分

（阪急バス 8・9系統奥海寺循環バス阪急長岡天神8：37に乗れば間に合います）

コース

西代里山公園管理棟—大沢峠—柳谷観音駐車場—古道10—
十人橋15—古道19立石橋—西代里山公園管理棟 解散

歩行時間 6時間前後

帰りのバス 14：18 15：18 梅が丘経由

持ち物 日帰り一般装備・弁当・コロナ対策・虫対策

地図 西山連峰トレッキングマップなど

申し込み CL山下美喜子まで、締め切り9月6日（火）

CL 山下美喜子 TEL 090-2100-4084

SL 北千恵子 080-8720-9453

夏原典子 090-9980-6950

解散後報告先 峯尾靖子さん

9月例会案内 一般

西山ハイキングクラブ

雨天（荒天）中止

比良 鵜川から見張山尾根

鵜川から林道鵜川村井線を行き、途中から見張山稜線にでる。この部分が私が初めて辿る道なき道です。

日時： 2022年9月9日(金)

集合時間： 7時15分 (湖西線7時24分発に乗車)

集合場所： JR京都駅 湖西線前方車両付近

コース： JR京都駅＝JR北小松～（鵜川まで徒歩30分）～北西方面に延びる「林道鵜川村井線」20分程度～P452分岐にとりつく～P452～見張山尾根分岐～鳥越峠～岩砂利山686.2m～滝山703m～おとし（行けたらお椀の底付近）～涼峠～JR北小松

*時間あればおとしの底を探索

持ち物： 日帰り一般装備 エリアマップ(比良山系)

2万5千円(北小松)、コロナ禍対策グッズ

申し込み： 9月1日以降 CL、SLまで。10人程度。荒天など中止の場合連絡します。

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 福田 設子 090-5901-9206

解散後報告先： 岡庭 美恵子さん



いろいろな道から ポンポン山⑩

日にち 2022年9月10日(土)

集合 7:20 阪急高槻市駅北口

高槻市営バス⑥乗り場 (33系統7:28発)

※JR高槻駅南⑥乗り場から乗車 (33系統7:24発) も
OKです。事前にCLまで連絡をください。

■山は歩くルートによって違った顔を見せます。同じルートでも登山口と下山口を逆転させるだけで、違う山に登ったような気がします。コロナ禍のもと近郊の山でこうしたささやかな山の楽しみ方をしましょう。

■今回は、川久保バス停から丁石道をたどり本山寺、天狗杉からポンポン山をめざし、杉谷から善峯寺バス停に下る少し短いコースです。川久保へのバスが早朝しかなくなりましたので、早立ち早帰りになります。

■参加希望の方は必ずCLまで申し込んでください。**申し込みは1週間前の9月3日(土)午後7時から予定人数到達まで。**募集は全体で10人程度。CLの下記メール、携帯SMSなどで申し込んでください。山行時雨天の場合は中止です。不明な場合はCLに問い合わせてください。

【アクセス・コース】 ※実歩行約4時間 (行動約5時間30分)

川久保バス停～丁石道～本山寺駐車場～本山寺～天狗杉～ポンポン山～杉谷分岐の鉄塔～杉谷～善峯寺バス停 (遅くとも14:24発に乗車予定)

【持ち物】

日帰り必携装備、地図 (25000 図「京都西南部」 or 「山と高原地図」)

CL : 馬場重明 (TEL 090-1025-1843)

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL : 島田江里子

【解散後報告先 : 岡庭美恵子さん】

教育部

西山ハイキングクラブ しん にゅう 新入教室の案内

1. 日時 2022年9月11日(日)午前10時～12時
2. 場所 事務所 2階
(近くの向日町競輪場駐車場が競輪開催日以外は利用出来ます)
有料ですが近くに「ダイソー」駐車場があります
3. 内容 会の設立、運営・活動内容の説明です。
(会員として知っておいてほしい事柄です)
4. 対象者 ◎受講ができていない最近の入会者(必ず受講)
【足立光子、吉村悠希、松野周治、伊藤明代、佐武茂樹、瀬古京子】
日時、万象繰り合わせて出席してください
5. 持参物 筆記具・マスク必携(コロナ予防品)
6. 受講対象者でどうしても出席ができない場合は連絡ください。

会員・会友の皆様にお願ひします
会員外からの例会参加の希望があれば
リーダーと調整してください

又、オープン参加できる時期に備えておいてください

(ア) 西山HCのことを紹介している方にこれを案内をして下さい。

(イ) 入会希望を聞いておられる方は出席を勧めて下さい

これまでの例会に一般参加して西山ハイキングクラブに関心があった方をご存知の会員は新入教室の案内をして下さい。

(終わった後で、入会希望者が居たなどの話
が有ります。皆さんから早目に案内をしてあげて
ください。)

(ウ) 入会希望者は年齢を問いません

(永柳辰夫 電話 075-551-0353)

※次回は来年2月を予定します。



9月例会（一般）

苗場山

苗場山（2145m）は新潟県と長野県の県境に位置する山です。山頂部は平坦な高層湿原で、池塘巡りの散策が楽しめます。ただコース途中には、急登が続いたり鎖場があったりして厳しいところもあります。7月に実施する予定でしたが天候不良で中止したので、改めて実施することにします。そのため7月の参加予定者を優先し、辞退した方の代わりにキャンセル待ちの方に参加してもらうことにしました。

日程：2022年9月12日（月） -- 14日（水）

行程

9月12日（月） 京都駅新幹線ホームに7：35集合

新幹線のぞみ号・とき号を乗り継いで越後湯沢着 11：34

越後湯沢駅前からタクシーで赤湯温泉の登山口（小日橋）まで移動

歩行：小日橋 → 釜段の滝 → 赤湯温泉

歩行時間：2時間30分

宿泊先：赤湯温泉山口館

9月13日（火）

歩行：赤湯温泉 → 昌次新道分岐 → 桂ノ沢 6合目 → フクノベ平
→ 深穴岩 → 苗場山自然体験交流センター

歩行時間：6時間30分

上記センターに到着後、山頂付近の散策

宿泊先：苗場山自然体験交流センター

9月14日（水）

歩行：苗場山自然体験交流センター → 神楽ヶ峰 → 下ノ芝 →
和田小屋

歩行時間：4時間

和田小屋前からタクシーで越後湯沢駅へ。駅前の温泉で入浴。

新幹線とき号・ひかり号を乗り継いで京都に戻る。京都着 19：37

CL：依田敏夫 090-8218-3715

SL：村田君代 090-9703-7175

参加費用：65000円程度

参加者：旭眞 太田純江 公森満子 西尾久枝 馬場重明 林導

村田君代 依田敏夫 (CL、SLを含めて8名)

留守本部：永柳辰夫さん

光明寺裏トレニング

コロナと猛暑、こんな夏は人生初体験です。声をかけてくれる仲間がいなかったら、歩きに出かけようなどというきにはなれません。でも、体を動かし、自分の足で歩かない限り、筋力も体力もつきません。涼しくなることを期待して、またご一緒に歩きましょう！

日 時 9月14日（水曜日）
 9月28日（水曜日）

時 間 午前 9：00～11：00

集合場所 光明寺駐車場

コース 光明寺から梅林（野山）まで

持ち物 日帰り一般装備、水分多め、コロナ対策グッズ、虫対策

CL 春 豊子（Tel 075-955-8503 または 070-6540-2365）
 *天候が不安定で実施の判断に迷われたら、
 CLまで問い合わせをしてください。

SL 古塩 幸子

解散後報告先 五十棲節子さん

はじめてのインドクライミング No.104

やまびこ くらぶ

月1回、京都の北、原谷でクライミングを楽しんでいます。壁は4面あり、簡単なルートからむずかしいルートまでいろいろあります。やまびこくらぶは2階の広いスペースが貸切で使え、3時間のんびり登れます。ベテランや新鋭の皆さんがサポートしますので初めての方もぜひ一緒に登りましょう。

日時： 9月 14日(水) 14時から17時

集合 原谷「やまびこくらぶ」2階
(阪急西院駅より市バス205系統に乗車、わら天神前下車
13時59分発 M1系統「原谷」行乗換、原谷農協前下車
徒歩3分(1日乗車券は700円でイコカより少しお得です。)

参加費 会場費4,800円を参加者で割ります。

参加者 会員(労山会員も)に限ります。
参加を希望される方は2日前までにC.Lにご連絡下さい。

持ち物 ・クライミングシューズ、ハーネス(各500円でレンタル可)
安全環付カラビナ、(あればチョーク)、飲物
・ビレイヤー(確保者)は確保器、安全環付カラビナ、手袋
・マスク着用、手洗い、手指の消毒、換気。

C L 猪倉美佐子(Tel 090-5361-3888)

S L 木地 弘恵

解散後報告先 小原清志さん



比良・比叡トレイル

—横谷峠から蛇谷ヶ峰—

いよいよ比良ステージです。今回は、協議会モデルルート7を歩きます。日本棚田百選の畑の棚田を横目に横谷峠に登り、比良山地最北の蛇谷ヶ峰へ行きます。当初は最終回に予定していましたが、まだ日の長い時期に行きたいと思い、前倒し計画しました。山頂周辺はさえぎるものが無く、天気良ければ琵琶湖の北湖を一望できます。

日時 2022年9月14日（水）

集合 JR京都駅湖西線売店付近（3番ホーム）6時25分
6時32分発近江今津行に乗車します。
（バスの本数が少ないため、集合時間を早くしました。）

コース JR近江高島駅…畑バス停—横谷峠—須川峠—蛇谷ヶ峰—
カツラ谷出合—朽木学校前…JR安曇川駅
JR近江高島駅から畑バス停まではコミュニティバス利用
（@220円）ゴールの朽木学校前バス停からは江若バス
を利用しJR安曇川駅まで乗車します。（@770円）
歩行距離約10km、コースタイム340分

持ち物 日帰り一般装備 お弁当

地図 比良比叡トレイル・トレイルマップ その他

申し込み 9月5日8:00～ CLまで。8人程度

CL 操谷俊之 090-1916-1452 (toshy715@yahoo.co.jp)

SL 加藤ゆり、野村輝行、山下美喜子

解散後報告先：岡庭美恵子さん

9月例会案内 一般

西山ハイキングクラブ

雨天（荒天）中止

北山 大岩から貴船山

5月25日中止した計画の再挑戦です。大岩から北に延びる尾根を桶の水峠経由で貴船山に行きます。雲ヶ畑行の京都バスが廃線で代わりに雲ヶ畑バスもくもく号が運行していますが、大岩では止まらないので、叡山電鉄二ノ瀬駅から夜泣き峠経由で大岩に出ます。

日時： 2022年9月15日(木)

集合時間： 7時50分（叡山電鉄8時00分発鞍馬行きに乗車）

集合場所： 叡山電鉄出町柳駅

コース： 叡山電鉄出町柳8：00発＝二ノ瀬～夜泣き峠～（東海自然歩道）～大岩～北に向かう尾根に取り組む（栗谷叉谷と長谷の間）～桶の水峠～貴船山～夜泣き峠～二ノ瀬

持ち物： 日帰り一般装備 エリアマップ(京都北山)

2万5千円(花脊) クマよけ鈴 コロナグッズ

申し込み： 9月8日以後 SLまで。

CL、SL 含め10人程度

荒天、コロナ禍の事情など中止の場合連絡します。

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 岡庭 美恵子 080-5703-8641

解散後報告先： 岡庭美恵子さん

9月例会案内（らくらく）

稲荷山（秋海棠）

4年前の台風の被害を受けて、少なくなっていました、
徐々に回復してきた様に思います。今年も秋海棠の群生を見に行き
ましょう。

- ・日時 **9月16日（金）**
- ・集合場所 J R稲荷駅前
- ・集合時間 a m10時
 （奈良線城陽行き・京都9:50 発が丁度よい）
- ・コース J R稲荷駅～伏見稲荷大社～稲荷山～
 伏見稲荷大社

歩行時間3時間
- ・持物 弁当、飲物、マスク、コロナグッズ、雨具、
 その他日帰り一般装備、折りたたみ傘
- ・リーダー
 C. L 久世谷登志子 ☎ 090-9270-0419
 S. L 上出 克代 ☎ 956-6811
- ・募集人数 10名位 CLへお申し込み下さい。

★小雨決行 怪しい時は、CLまでお問居合わせください。

解散後報告先 五十棲節子さん

希望ヶ丘・鏡山（テント）

中級教室の実技③はテント泊体験です。避難小屋などを利用しての山行計画の実施など山行領域を広げるためにも、テント泊体験はよい機会にしたいと思います。テント設営やマナー、その他学びあう予定です。

日 時 2022年9月17日（土）～18日（日） 雨天中止

集 合 17日京都駅2番ホーム4両目付近14時45分

コース 17日滋賀県希望ヶ丘テント泊。18日鏡山登山

持ち物 計画書にて打合せ済み

参加者 和泉奈緒美 井上美智子 小原清志 木地弘恵 久保まさ子
操谷俊之 日野加代子 松野周治 安井芳男 CL SL

C L 中村 好夫 090-2354-9750

S L 安達正明 能登恵美子 馬場重明 福田設子

留守本部 永柳辰夫さん



愛宕山

愛宕山にはいろんなコースがあり、皆さんよく歩かれています。

その中に、ケーブル駅舎跡が時々出てきます。

大阪に住んでいた母が「若い頃、愛宕さんのケーブルに乗った。」と言っていたのを思い出し、78年前に廃線になったケーブルの駅舎跡を訪れることにしました。

大杉谷道から登り、山頂には行かず、途中から愛宕スカイライン（展望のない、山腹のトラバース道）を通して駅舎跡へ行き、表参道を下ります。

日時 9月17日（土） 雨天時は18日（日）に順延

集合場所 阪急嵐山駅前 京都バス乗場
清滝行 **7時40分発乗車**

コース 嵐山＝清滝－大杉谷－愛宕スカイライン－ケーブル駅舎跡－表参道－清滝（歩行時間 約5時間半位）
 （帰路→京都バス・清滝発嵐山行毎時50分発）

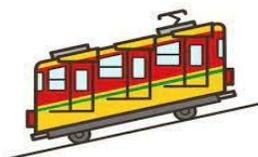
持ち物 日帰必携装備、水分多め、虫よけ、マスク、除菌グッズ

申込 9月11日（日）～14日（水）中にCL宛お申込下さい。

CL 猪倉 美佐子(Tel (090 5361 3888)

SL 猪倉 清

解散後報告先 峯尾靖子さん



9月例会案内（健脚）

雨天中止

愛宕山

ひぐらしの滝～空也の滝

7月雨天のため中止した計画ですが、道なき道に行くので健脚としました。空也の滝からモミの木尾根を登り、ひぐらしの滝へ道を探しながら行きます。道のない傾斜の厳しい所を登る、下る、また徒渉もあります。

日 時 9月20日(火) AM7:45 集合 7:56 乗車

集合場所：阪急嵐山バス停

コース

嵐山～清滝～月輪寺方面～空也の滝～もみの木尾根～ヒグラシの滝～東海自然歩道～清滝

歩行約4時間

地図 山と高原地図：京都北山、または1/2万5000：京都西北部

持ち物 日帰り一般装備、弁当、水分多め、コロナ対策グッズ、虫対策、草が茂ってる所に行くので長ズボン着用がおススメ。

申込み 9/12、8時より 10名（CL、SL含む）程度 CLまで
できれば、メールまたはSMSで。

CL 木地弘恵（Tel 090-3944-3560） kijil23@yahoo.co.jp

SL 安達正明 Tel 090-9884-6186

SL 福田設子 Tel 090-5901-9206

解散後報告先 小原清志さん

比良・比叡トレイル

—仰木峠から伊香立峠—

7月に計画し雨天中止となった例会の再チャレンジです。

戸寺バス停から仰木峠に登り小野山を經由して梶山へ。梶山からはさらに稜線を北上、樹木の香りに満ちた林の中をP630、P503などの小さなピークを越えながら伊香立峠まで進みます。近年はトレランのルートにもなるなど道も整備されました。伊香立峠からは林道に下り、堅田方面へ下山。ゴールの伊香立小学校まで堅田の棚田が拡がります。

日時 2022年9月20日（火）

集合 地下鉄国際会館前 京都バス④バス停付近 7時50分
8時03分発大原行のバスに乗車予定。

コース 戸寺バス停—仰木峠—小野山—梶山—伊香立峠—伊香立小
バス停…バス（570円/人）またはタクシー（約200
0円/台）利用してJR堅田駅へ

目安：歩行時間 約6時間、歩行距離 約9km

持ち物 日帰り一般装備 お弁当

中止連絡 前日の午後までに判断し、連絡いたします。

申し込み 9月12日8:00～ CLまでお願いします。

メール歓迎、8人程度

CL 操谷俊之 090-1916-1452 (toshy715@yahoo.co.jp)

SL 加藤ゆり、野村輝行、山下美喜子

解散後報告先：岡庭美恵子さん

9月例会案内・町歩き（らくらく）

グルメ山行⑤

「秋の鴨川を歩く」

残暑が厳しい時期かもしれませんが、鴨川を歩いてみませんか。左岸の遊歩道を主体に歩いて、下流に下ります。ゆっくりと川のせせらぎを聞きながら歩きましょう。途中、上賀茂神社に参拝してから、食事処へ。今回はどんなグルメがいただけるのでしょうか！！！！

日 時： 9月21日（水） 雨天中止
雨天が予想される場合は前日の夕方に西山メールで連絡致します。

集 合： 北大路バスターミナル（地下鉄北大路駅）
F 乗り場前 特37 終野行市バス乗り場 9時

コース： 北大路バスターミナル→終野グランド前～（鴨川左岸遊歩道）～上賀茂神社～植物園北門～食事処(12 到着予定)

食事処：「IN THE GREEN」 tel 075-706-8740
オシャレなイタリアンレストランです。ピザ、パスタが絶品です。1000～1500円程度で、オープンテラスでいただく予定です。
② 食後、すぐ横の府立植物園を散策してはいかがでしょう。秋の花が楽しめるかも。70歳以上は年齢の証明出来るものが、あれば無料です。通常は200円です。

持ち物： 街歩きの服装、持ち物で、飲み物、雨具、おやつ等持参
コロナ対策グッズもお忘れなく。日傘があると楽かも。

申し込み： 9月14日（水）午後7時よりパソコンメールで CL まで
ken-beard@iris.eonet.ne.jp

CL：林謙佐郎(090-1488-9299) SL：草場克彦(090-8484-5114)
解散後報告先 五十棲節子さん

てんかみね
天下峰（京都周辺低山）

今回の京都周辺低山は、天下峰（348m）です。京都労山50周年記念誌の天下峰（P157）のガイドにある通り、鴨長明が方丈記を書き上げた方丈石や洪水峠には珍しいチョンマゲの石仏があります。チョンマゲの石仏は、北山クラブ編「京都周辺の山々」（1966年発行）で初めて知りました。

日 時 2022年9月21日（水） 雨天中止
怪しい時は、午前7時頃に中村まで連絡ください。

集 合 地下鉄東西線石田駅改札口前 午前9時10分集合
（参考 JR 野洲行 山崎 8:17、長岡京 8:21、向日町 8:24、桂川 8:26、京都 8:34、山科 8:39 着、地下鉄山科 8:48、石田 8:59 着、京都駅から奈良線で六地藏、地下鉄に乗り換え石田もあります。）

コース 地下鉄石田駅改札口前（9：10）～公園～日野野外活動施設前～鴨長明方丈石～洪水峠～天下峰～洪水峠～鴨長明方丈石～日野野外活動施設前～地下鉄石田駅（解散）
歩行時間約4時間00分程度

持ち物 日帰り一般装備 弁当

申込み 9月15日から9月18日（日）までに CLへお願いします。

地 図 1/25000「京都東南部」

C L 中村 好夫 090-2354-9750

S L 参加者から

解散後報告先：五十棲節子さん



千石岩

日時 2022年9月22日(木)

集合 午前8:45 皇子山公園トイレ前

※京都駅8:13 発湖西線近江舞子行き(3番乗り場) or 8:19 発新快速敦賀行き(0番乗り場) に乗り大津京(8:25 or 8:33 着) で下車ください。CLもしくはSLが大津京駅改札口前で待ち、集合場所まで案内します。

◆山歩きは頂上に到達したり美しい花に出会うなど、山行目的がかなえられれば達成感がありますが、岩登りは1回1回のチャレンジごとに達成感が得られます。夫々の目標にむかって、積極的にチャレンジしましょう。

◆千石岩は終了点(てっぺん)から琵琶湖が一望でき爽快です。初心者大歓迎。トップロープで安全にサポートします。「岩登りに挑戦したいが不安」という方は、事前にご相談ください。体重制限あり。安全なビレイ(確保)は体重差20kgまでです。現状では80kgを超える方は参加をご遠慮下さい。

■**申し込みは二週間前の9月8日(木)午後7時から予定人数到達まで。**募集はCL・SLを含め10人程度。CLの下記メール、携帯SMS、ラインなどで申し込んで下さい。雨天や雨直後で岩が濡れていれば中止です。

【持ち物】 ※共同装備でシングルロープ

日帰り必携装備、ヘルメット、ハーネス、クライミングシューズ、スリング、安全環付カラビナ、フリーカラビナ、ヌンチャク、確保器
※初めての方は装備の相談にのります。無いものがあっても可能な限りフォローします。CLまでご相談ください。

CL : 馬場重明 (TEL 090-1025-1843)

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL : 旭 眞、木地弘恵

【解散後報告先: 小原清志さん】

京都一周トレイル 東山③ 蹴上～浄土寺橋（銀閣寺道）

京都一周トレイルマップ&ガイドから東山コース3（標識 30-2～52-1）を歩きます。距離は7,1km 標準コースタイムは3時間です。

前は日向大神宮から左回りのコースをとりましたが、今回は右回りでトレイル番号33～38を辿っていきます。大文字山山頂にも寄り道します。

短いコースですが、ゆっくり、京都の自然や景色を楽しみながら歩きましょう。

日時 2022年9月24日（土）

集合 午前9時 蹴上ねじりまんぼトンネル前

コース 蹴上～日向大神宮～七福思案処～大文字山四辻～大文字山頂～大文字四辻～楼門の滝～鹿ヶ谷～哲学の道～銀閣寺道

持ち物 日帰り一般装備 弁当 飲み物 コロナ感染防止グッズ
地図 京都一周トレイル東山

参加申込 定員8名程度

申込は、9月10日（土）19時からCLまで申し込みください。

C L 島田 江里子 090-3703-5375 shimadaeriko4@gmail.com

S L 北 千恵子 080-8720-9453

解散後報告先 峯尾靖子さん



<初歩から学び楽しむ>

目俵・インドアクライミング③②

日時 2022年9月24日(土) 9:00~12:00
会場 吹田市目俵市民体育館 ※はじめての方は案内します
(大阪府吹田市目俵町1-11 ☎06-6383-3017)
※JR吹田駅から徒歩約15分、阪急相川駅から徒歩約20分

◆吹田市・目俵市民体育館のクライミングウォールは、約8mありますが、トップロープ方式で常に上からのロープと身体を結んで、確保しながら登るので、中高年者にはボルダリングなどより安全です。易しいルートもたくさんあるので、高齢者から子どもさんまで楽しんでいます。感染防止対策をとりながら、初歩からインドアクライミングを学び楽しみましょう。

◆申し込みは2週間前の9月10日(土)午後7時から10人程度。初心者大歓迎。CLの下記メール・携帯SMS等で申し込んでください。

【参加費】 600円(体育館利用料金 ※吹田市民以外)

【参加者】 西山HC会員および労山会員。貸し切りではありませんので一般市民の方などもいっしょになる場合があります。
※安全なビレイ(確保)は体重差20kgまでです。現状では体重80kgを超える方は参加できません。

【持ち物】 ハーネス、安全環付カラビナ(大) ※これらは無料貸出し有
クライミングシューズ(初めての方は室内用運動靴でも可)
飲み物(飲食禁止ですがペットボトル等蓋つきはOK)
不織布マスク・アルコールジェル等感染防止グッズ必携
※ビレイのできる方(クライミングウォール使用登録証保持者)は確保器、手袋、チョークなども持参してください。

CL 馬場重明(090-1025-1843)

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL 横山共栄

[解散後報告先:小原清志さん]

9月例会案内（一般）

雨天中止

Viva around 唐櫃越⑤

今夏は想像以上の猛暑続きと、コロナ感染拡大で外出もままならない日々が続いていました.....。

8月も終わりを迎え、これから登山シーズン到来...

（私的にですが（^*^））

ということで、3か月ぶりのViva around 唐櫃越です。

今回は松尾谷林道5号橋から谷筋を登り、途中の出会いベンチから尾根道で嵐山山頂に行きます。

秋とはいえ日中はまだまだ暑かったりしますので、水分補給・感染対策をしっかりとしていきますよう！

日 時 : 2022年9月25日（日）

集 合 : 阪急上桂駅 西改札口辺り 9時00分

コース : 阪急上桂駅—松尾谷林道5号橋—西芳寺川古墳—出会いベンチ—尾根に出る—嵐山 p382—松尾山 p276—四つ辻—京都一周トレイル26—阪急嵐山駅

解散 14時30分頃

持ち物 : 日帰り一般装備 地図(1/25000 京都北西)
感染防止対策グッズ 弁当

申し込み : 9月20日までにCL, SLにお願い致します。

CL 小西 弥生 090-2380-4687

SL 村田 君代 090-9703-7175

解散後報告先 岡庭美恵子さん

七兵衛山～荒地山～鷹尾山

(六甲山系)

木の葉が色付初めた季節に七兵衛山より雌池～横池と巡り、荒地山まで歩きます。その後、岩梯子の迂回路を慎重に下り、鷹尾山から芦屋への静かな山道を下ります。六甲の峰々と美しい池が堪能できるコースです。(岩梯子の迂回路は、三点支持で下ります。)

雨天中止の場合、前日に西山メールでお知らせします。
メール利用していない方、前日PM7時までに問い合わせください。

日 時 9月25日(日) AM7:30 集合

集合場所：阪急高槻市駅 ホーム 前から2両目付近

阪急高槻市駅：快速急行梅田行 7:45 乗車（十三乗換）

8:13 新開地行特急＝阪急岡本駅下車 8:30（特急停車駅）

コース 阪急高槻市駅＝阪急岡本駅---保久良神社---金鳥山横---分岐---
七兵衛山（437m）---雌池---横池---荒地山（549m）
---岩梯子迂回---鷹尾山（272m）---阪急芦屋川駅（解散）
歩行約5時間

地図 山と高原地図 六甲・摩耶

持ち物 日帰り一般装備、弁当、コロナ対策グッズ

申込み 9/8 AM8時より 9/20まで10名（CL, SL含む）程度
CLまで

CL 旭 眞 Tel 090-4900-1598

Mail: makotoasahi@ab.cyberhome.ne.jp

SL 木地 弘恵 Tel 090-3944-3560

解散後報告先 岡庭美恵子さん

9月例会（一般）

栗駒山登山と平泉観光

紅葉を期待して栗駒山に登ることを計画しました。また、1日目は平泉の観光をした後、栗駒山の麓の須川高原温泉に移動し、温泉もゆっくり楽しむことにします。

日程：2022年9月28日（水） -- 29日（木）

行程

9月28日（水）

京都駅新幹線ホームに 8:00 集合

東海道新幹線のぞみ 90 号・東北新幹線はやぶさ 19 号を乗り継いで一ノ関着 12:38

一ノ関駅前からジャンボタクシーで平泉観光（中尊寺、毛越寺など 3 時間程度）後、須川高原温泉に移動・宿泊。

宿泊先：須川高原温泉

9月29日（木）

歩行：須川高原温泉 → 自然観察路分岐 → 笹森コース分岐 → 栗駒山 → （中央コース） → いわかがみ平

歩行時間：4 時間 30 分

いわかがみ平からタクシーでくりこま高原駅まで移動

くりこま高原から東北新幹線・東海道新幹線に乗車して、京都着は 19：30 頃の予定

CL：依田敏夫 090-8218-3715

SL：村田君代 090-9703-7175

参加費用：70000 円程度（拝観料も含む）

参加者：岩崎京子 岡庭美恵子 鹿島和子 草場克彦 五島ちまり
林ただし 村田君代 山下美喜子 依田敏夫（CL、SL を含む 9 名）

留守本部：永柳辰夫さん

常念岳縦走

昨年、コロナウイルスのため、実施できなかつたりベンジです。したがって、昨年この計画に参加の申し込みをされ、今回の日程で了解をしていただいた方で実施です。中房温泉の有明荘に泊まり、常念岳、蝶ヶ岳を縦走し、上高地に下山します。コロナの関係もありますが、今年は何としても実施予定です。蝶ヶ岳ヒュッテの団体宿泊数が7名で、定員を7名にしました。コロナ対策の持ち物が必要です。高齢になったことから昨年より1日日程を伸ばしました。

日時 2022年9月29日（木）～10月4日（火）（予備日含む）

日程 29日 JR京都駅（ひかり 11:08 発）⇒名古屋駅（しなの 12:00 発）⇒松本（14:14 発）⇒穂高・バス（14:50 発）⇒有明荘（泊）
30日 有明荘～合戦小屋～燕山荘～燕岳往復～燕山荘（泊）
1日 燕山荘～大天荘～大天井岳往復～常念乗越・常念小屋（泊）
2日 常念小屋～常念岳～蝶槍～蝶ヶ岳ヒュッテ（泊）
3日 蝶ヶ岳ヒュッテ～横尾山荘～上高地BT⇒松本⇒名古屋經由・京都
10月4日は予備日

持ち物 日帰り一般装備、その他（計画書の通り）

費用 交通費24,000円程度・宿泊費55,000円程度

参加者 草場真知子 操谷 中村好夫 能登 林導 福田 吉谷
の7名です。（2021年8月案内参照）

C L 中村好夫 090-2354-9750

S L 吉谷由美子

留守本部 永柳辰夫さん

9月例会案内（健脚）

石鎚山 弥山 1974m・天狗岳 1982m

石鎚山は四国石鎚山脈の主峰で西日本の最高峰です。

また古くから信仰の山として崇められた霊山です。中腹より上は神域としてブナの原生林がそのまま残っているそうです。山岳修行の場として、登山道には連続する鎖があります。登りは1の鎖33mに全員挑戦します（第1弾のみ）。ロープウェイ山頂成就駅から、弥山まで4時間で登り、天狗岳往復、また成就駅に戻ります。

岩峰に挑戦、紅葉、瀬戸内海の眺望を期待して歩きます。

参加希望者多数のため、第2弾を設けました。

- 日 時 第1弾 9月30日（金）夜～10月2日（日）朝
第2弾 10月6日（木）夜～8日（土）朝
- 行 程 第1日目 大阪南港 22：00発（オレンジフェリー）
第2日目 東予港 6：00着＝タクシーで石鎚山ロープウェイ前＝山頂成就駅＝成就神社＝八丁坂＝夜明峠 1の鎖
＝2の鎖小屋＝弥山＝天狗岳往復＝弥山＝2の鎖小屋＝夜明峠＝八丁坂＝山頂成就駅＝下の駅 歩行 7,5～8時間
タクシーで温泉、夕食
東予港 22：00発（オレンジフェリー）
第3日目 大阪南港 6：00着～大阪～京都
- リーダー CL 安達正明 090-9884-6186
adachi_m50@mbox.kyoto-inet.or.jp
- SL 第1弾 日野加代子 080-4233-0755
吉田京子 090-5977-5313
第2弾 井上美智子 鹿島和子 島田江里子
- 費 用 25000円程度（フェリー往復、タクシー、温泉、他）
- 参加者 第1弾 旭真 安達正明 猪倉美佐子 和泉奈緒美 片山
富子 谷口信子 日野加代子 吉田京子（リーダー
一含め8人）
第2弾 安達正明 鹿島和子 島田江里子 永本芳江、峯
尾靖子（リーダー含め6人）
あと1～2人追加募集します。CLのメールへ
打ち合わせは参加者に連絡します。

留守本部 永柳辰夫さん

10月例会案内（ウォーキング 古都まち歩き）

（雨天中止）

宇治・あじろぎの道

琵琶湖から大阪湾に流れる宇治川は古代から流通の大動脈であり、平安貴族の別荘地であった。しかし桂川、鴨川、宇治川の三河合流の巨椋池周辺地域の水害防止と干拓のため作られた天ヶ瀬ダムで大きく変貌した。

歴史の詰まった道を宇治橋から天ヶ瀬ダムまで歩きます。

宇治橋紫式部像→あじろぎの道→喜撰橋→朝霧橋→宇治神社→さわらびの道→宇治上神社→興聖寺→天ヶ瀬ダム→天ヶ瀬つり橋→亀石→宇治資料館→通園屋→宇治橋→宇治駅（昼は中之島公園で食べられます）

徒歩約 3 時間

（前日、降水確率 50% 以上の場合中止）

日時 10月3日（月）

集合場所 宇治橋紫式部像前 9時30分

鈴木は JR 京都駅奈良線 8時24分発に乗ります

JR 宇治駅 8時49分着 宇治橋に向かいます徒歩約 10分

↓京阪宇治駅



↑

JR 宇治駅

↑

中の島公園

持ち物 傘、はきなれた靴、マスク 弁当（自由）

C L 鈴木洋一 090-3055-9484

S L 和泉奈緒美 090-7490-4183

解散後報告先 五十棲節子

10月例会案内（ビスターリ）

バスハイク ^{あもう}天生湿原、^{もみぬか} 粨糠山（岐阜県）

10年ほど以前に例会がありました。再訪したい希望をきいての計画です。雪深いところで360号線は狭く大型バスは入りません。白川郷方面からは天生峠は通行止めとのことで飛騨古川方からの往復となります。天生湿原、粨糠山を6時間ほどで歩きたいと思います。以前行った人によると紅葉が素晴らしいとのことでした。

台風などの警報が出た場合やコロナ感染での行動規制が出た場合は取りやめることがあります。が雨でも実施します。

日時： 2022年 10月18日（火）～19日（水）

10/18 JR長岡京駅7:00発＝飛騨清美IC＝飛騨古川＝朝霧の森
散策＝河合町 宿

10/19 宿 7:00発＝天生峠 6時間歩く
峠駐車場－カラ谷分岐－木平湿原－粨糠分岐－粨糠山 1744m
－分岐－谷沿いの道－天生峠駐車場

距離 8.5km 標高差 670m

14～15時発＝飛騨古川＝飛騨清美IC＝JR長岡京駅19:00頃
トイレ休憩以外は止まりません

費用：バス代 参加人数により変わります。15000円くらい。
宿泊9900円。弁当500円。自然保護協力金500円。他
計 26000円程度。10/10からはキャンセル代4000円。

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 草場眞知子 福田設子

申し込み：定員 最大20人。会員。

8/29～9/11 予定。深田まで PCメール、ライン希望。

ない人はショートメールでおねがいします。

地図：1/25000 平瀬、鳩谷

10月例会（一般）

雁ヶ腹摺山

雁ヶ腹摺山（がながはらすりやま）は大菩薩の主脈からは少しはずれていますが、昭和17年11月3日撮影の富士山の写真が旧500円札の裏の図に使われていることで有名です。昔の500円札がある方は、それを持参して見比べてみるのもいいでしょう。ということで天候に恵まれて富士山が見えることを期待しています。また、1日目には甲斐武田氏の家臣であった小山田氏の居城があった岩殿山に登ることにします。この山も大月市の秀麗富嶽12景の1つになっています。

日程：2022年10月26日（水） -- 27日（木）

行程

10月26日（水）

京都駅新幹線ホームに 7:25 集合

東海道新幹線・横浜線・中央線を乗り継いで大月着 11:28

大月駅前からバスで畑倉登山口まで移動

歩行：畑倉登山口→岩殿山（岩殿城跡）→稚児落とし分岐（往復）

歩行時間：2時間

畑倉登山口からは徒歩またはバスで宿泊先に移動する。

宿泊先：ホテル東横 INN 富士山大月駅（シングルルーム）

10月27日（木）

宿泊先からタクシー2台に分乗して大峠まで移動（45分程度乗車）

歩行：大峠 → 雁ヶ腹摺山 → 姥子山 → 金山峠 → 金山鉱泉・山口館跡

歩行時間：6時間30分

タクシー2台に分乗して大月駅まで移動（20分程度乗車）

大月駅から中央線・横浜線・新幹線に乗り、京都着は 20:12 の予定

（注）天候しだいでは雁ヶ腹摺山のコースを短縮して1日目に登ることも考慮します。

CL：依田敏夫 090-8218-3715

SL：村田君代 090-9703-7175

参加費用：40000円程度

参加申し込み：9月1日（木）以降にSLまで連絡ください。

定員8名。

留守本部：未定

10月例会案内（ビスタリー・宿泊）

四国剣山と大歩危小歩危

山頂からの360度の紅葉と秘境祖谷の郷・かずら橋散策

歩行時間 90分・標高差 200m と誰でも登れる日本百名山

日時 10月27日（木）28日（金）

集合場所 JR長岡京東口

集合時間 7時30分 バス乗車発

コース 27日

長岡京→名神→中国道→瀬戸大橋→香川道→徳島道→
剣山ロープウェー駐車場着 約5時間 バス

ロープウェー山上駅→剣山頂上 約40分徒歩

28日

ロープウェー駐車場→祖谷のかずら橋→大歩危小歩→
徳島自動車道→長岡京着 18時ころ

費用 リフト往復 1900円 かずら橋500円

交通費 宿泊代 各12000円 他高速代、駐車場代
一人当たり約30000円

参加者 五十嵐節子、上脇和子、加藤ゆり、岸本貴美男、
北千恵子、木下敦子、草場眞知子、小林富子、鈴木純子
田口博子、田村佐多子、中村あさ子、藤本真弓、安井翔太
山口貴生、山口礼子、山下光子、山下美喜子、鈴木洋一
以上19名 以降の受付はキャンセル待ちとなります

CL 鈴木洋一 090-3055-9484 ショウトメール

Fax 075-954-0066

SL 山下美喜子

留守番本部 林ただし さん

11月例会案内(健脚)

雨天中止

大杉谷～日出ヶ岳

今年も秋の大杉谷を歩いてみたいと思います。三重県側から入り、前半は素晴らしい滝を見ながら登っていきます。桃ノ木山の家で一泊。2日目の後半は滝に別れを告げ山道を歩きます。滝と山道二通り味わえます。また桃ノ木山の家ではお風呂に浸かれます。到着したバス停からは奈良県の方に出て京都へ帰ります。

日時 11月7日(月)～8(火)

集合場所 京都駅 近鉄乗り場 6:30分 前から2両目あたり

6:43<近鉄京都線急行>→7:44大和八木7:48→<近鉄大阪線急行>→
9:12松坂9:24→<JR 紀勢本線>→9:35多気9:43→10:14三瀬谷10:2
0→<タクシー>→11:20大杉峡谷登山口

コース (1日目)京都駅<近鉄・JR・タクシー>→大杉峡谷登山口 昼食～
大日嶮吊橋～能谷吊橋～京良谷～日浦杉吊橋～千尋滝
～シン瀏～ニコニコ滝～平等嶮吊橋～加茂助吊橋～桃の
木山の家 歩行時間約4時間半

(2日目)桃の木山の家～七ツ釜滝～七ツ釜滝吊橋～光滝～隠
滝～与八郎滝の先～堂倉吊橋～堂倉滝～堂倉小屋・昼
食～栗谷小屋との分岐～シャクナゲ坂～シャクナゲ平～
日出ヶ岳～大台ヶ原バス停(解散) 歩行時間約8時間半
16:00<奈良交通バス>→18:51橿原神宮前(夕食)19:35→<近鉄急行>
→20:49京都着

申し込み 9月2日(金)午前9時から、CL にメールで申し込んでください。
9人ならジャンボタクシー、4人ならタクシー利用。

CL 吉谷由美子 090-3820-4577 y.yumi775@gmail.com

SL 井上美智子 090-6232-3224 1188michiko@gmail.com

留守番本部 未定

<ジャンル> 教育部	 報 告 西山HC		
内容	第 4 回中級教室② (座学)		
日時	2022年7月17日(日)	会場	バンビオ
講師	中村好夫 馬場重明 深田雅子 /3人		
スタッフ	安達正明 能登恵美子 福田設子 /3人		
受講生	足立光子 和泉奈緒美 井上美智子 木地弘恵 久保まさ子 子 操谷俊之 五島ちまり 小西弥生 小原清志 島田江里子 子 永本芳江 日野加代子 松野周治 安井芳男 吉田京子 吉谷由美子		
参加者計	計 22 人		
<p> <<プログラム>>、 司会者あいさつ・本日のプログラムと講師（福田設子）、 講義①岩場歩きとロープワークの基本（馬場重明） 講義②山小屋泊・テント泊（深田雅子） 講義③山行中のアクシデント対処法 +第5回実技・テント泊の打ち合わせ（中村好夫） </p>			
<p> <<内容>> ◆講義①では、【岩場歩きの安全のために】 1. 岩登り技術の必要性 2. 岩場歩き 3. ロープの利用について 4. リーダーとして身につけておきたいロープワーク 上記の4項目を日々の山行の場面を例に細かく教えてもらいました。 緊急時対応でメンバー全員身につけてもらう結び方を学習・復習して もやい結びとエイト結びもマスター出来るように練習しました。 </p> <p> ◆講義②では、【山小屋とはどんなところ】 山小屋はどんな所にあって、私達の日常と何が変わるのかなど、 具体的に話してもらいました。また、山小屋に着いて次の朝でていく までの流れに沿って、守るべきマナーや注意点を教えてもらいました。 </p> <p> ◆講義③では、【自分たちの持っている知識・技術で最も適切と思われる 対応を迅速に行う】9項目にわたり私たちが遭遇しそうなアクシデ ントの例、対応策・予防策 事故時の対応も学びました。 </p> <p> *第5回（実技）は「テント泊を経験する」 </p> <p style="text-align: right;"> 記入者 福田設子 </p>			

ジャンル らくらく	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	六甲山林間コースを歩く グルメ山行④		
日 時	2022年7月22日(金)	天気	晴れのち曇り
リーダー	林 謙佐郎	サブリーダー	草場克彦
<p><参加者> 7人 上田和美、木下敦子、草場克彦、久世谷登志子、長濱定子、 林 謙佐郎、深田雅子</p>			
<p><コースタイム> 阪急六甲駅(集合、出発) 9:00→(阪急バス)→9:30 ケーブル下駅 (六甲ケーブル)→10:00 ケーブル上駅~10:30 六甲山ビジターセンタ ~11:15 ダイヤモンドポイント 11:30~12:00 丁字ヶ辻(車道歩き) ~12:25 六甲山ビジターセンタ 12:38→(六甲山バス)→12:50 六甲 山ガーデンテラス(食事処) 14:10~ケーブル上駅 15:00→ケーブル下 駅 15:15→阪急六甲駅 15:00(解散)</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> * キャンセル者が出たので、7名での山行となった。 * ケーブルで上駅に到着するとひんやりと涼しく、下界より5℃ほど低いように感じられた。 * ビジターセンターからの歩きは笹のしたばえ中、木々に覆われた山道を歩く。風が通り抜け、鳥のさえずりが涼しさを増してくれた。 * ダイヤモンドポイントからは有馬の景観が眼下に拡がり、ここで大休止のおやつタイムとした。 * あちらこちらに別荘や保養所の廃屋が見られた。 * 食事処は六甲ガーデンテラス内の Granite Café で摂ることにした。テラス席が取れなかったが、それでも神戸港や市街地を見ながら優雅なランチ、デザートやコーヒーも楽しむことができた。 * ゴルフ場中を歩いていると曇り空となり、ポツリとしたが雨に降られることなく、ケーブル駅に到着。 * ヒヤリハット無し <p style="text-align: right;">報告者 林 謙佐郎</p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	比良・薬師ノ滝～蓬莱山		
日時	2022年7月23日	天気	晴
リーダー	松宮 秀隆	サブリーダー	操谷俊之
<p><参加者> 7名 大田喜代恵、上脇和子、岸本喜美男、操谷俊之、公森満子、西尾久枝、松宮秀隆、</p>			
<p><コースタイム> JR 蓬莱駅 8:10……(休憩二回)……9:45 薬師ノ滝 9:50……(休憩六回)……12:58 小女郎峠(昼食) 13:30……14:00 蓬莱山 14:10……14:30 打見山 14:45……ロープウェイ山上駅→ 江若バス→15:15JR 志賀駅(解散)</p>			
<p><リーダー報告></p> <p>このコースはCL松宮が今から 55 年ほど前に初めて比良山を登った思い出深いコース。ロープウェイも無い時代だったが苦も無く登った記憶がある。今回下りはロープウェイを利用するからとビスターリに設定。ところがどっこい、甘かった！薬師ノ滝まではほぼ予定のコースタイム。しかし、ここから小女郎峠の登りが急勾配の連続。参加の皆さんはしっかり歩かれるのだが、肝心のリーダーがバテ気味で青息吐息。参加のみなさんからは励ましの言葉や塩飴・アミノバイタルを頂きなんとか小女郎峠へ。予定より約 1 時間遅れの登頂だった。</p> <p>遅くの昼食となったが、天気も良く後半の尾根道歩きは琵琶湖の眺めが抜群！参加のみなさんから助けられた楽しい登山でした。</p> <p>記入者： 松宮秀隆</p>			
			

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	ポンポン山(オオキツネノカミソリ)		
日時	2022年7月23日(土)	天気	晴れ
リーダー	福田設子	サブリーダー	安達正明 谷口信子 深田雅子
<p><参加者> 17人 安達正明 足立光子 鹿島和子 加藤ゆり 木下裕子 久世谷登志子 久保まさ子 五島ちまり 小西弥生 瀬古京子 谷口信子 夏原典子 深田雅子 福田設子 山下美喜子 安井昇太 吉田京子</p>			
<p><コースタイム> 善峯寺バス停 9:10－挨拶・体操 9:20－杉谷 10:10－鉄塔 10:50－風の 峠 11:25－カマガ谷 11:40 昼食 12:10－折返し 12:50－イヌブナの森 13:25 風の峠 13:45－ハンノキ坂入り口 14:10－善峯寺(解散) 14:55</p>			
<p><リーダー報告> ☆今年も咲いていました。カマガ谷の渡渉を繰り返し、前方の斜面に オレンジ色が見えると心が弾みます。雄蕊が花びらよりも長く突き出ているのが特徴です。キツネノカミソリは花びらの中に納まっています。 木陰の斜面はまだ蕾も多く、これから楽しめそうでした。日向では 草やぶの中に元気いっぱい群生していました。色も鮮やかでした。 ☆善峯寺から杉谷の林道で「マルミノヤマゴボウ」の紅色が目を引きました。 ☆ハンノキ坂の入り口には「ゴマギ」が赤い実をつけていました。 杉谷の『ツチアケビ』をみる。去年は3本位あったのに1本になっていました。日本固有種の貴重な植物なので残って欲しいです。 どんな花が咲くのか見てみたいです。 ☆雨の日が多く山行も出来ていなかったもので、申し込みされた全員で行く ことにし安達さんと深田さんにサブリーダーをお願いして、谷口さんには 2班の先頭を体験してもらいました。ありがとうございました。 ☆ヒヤリハットはありません。</p>			
記入者:福田設子			

<ジャンル> 岩登り	 山行報告 西山HC		
行き先	初歩から学び楽しむ 目俵・インドアクライミング③〇		
日 時	2022年7月23日(土)	天気	晴
C L	馬場重明	S L	北川真理
≪参加者≫ 9人 ※敬称略 旭 眞、猪倉美佐子、和泉奈緒美、木地弘恵、北川真理、小原清志、 馬場重明、松野周治、峯尾靖子			
≪アクセス・コースタイム≫ JR吹田駅・阪急相川駅～吹田市目俵市民体育館(9:00集合)～各自ス トレッチ～9:15開始～11:50終了(解散)～JR吹田駅・阪急相川駅へ			
≪リーダー報告≫ ◆コロナ感染の第7波が襲い、毎日「過去最多」を記録する事態となっている。打ち合わせで、マスク着用や手指消毒など感染防止対策をしっかりと行うこと、ビレイヤーとクライマーの相互チェック・声かけなど安全確認をしっかりとやることを申し合わせた。 ◆クライミングブースには大型のクーラー送風機があるもののやはり暑い。しかしみなさん元気。「雨などでこの間山に登れていないので……」と、11本も登った猛者もいた。新しくはじめた人も元気に4～5本登った。ヒヤリハットなし。 ◆なお目俵クライミングは今回が30回目。8月号の報告は記載間違いで、6/25は②⑨でした。すみません。 <div style="text-align: right;"> <報告：馬場重明> </div>			



<ジャンル> 教育部	 報 告 西山HC		
	初級山登りセミナー② (座学)		
日時	2022年7月24日(日)	会場	バンビオ
講師	川邊昭治 中村好夫 馬場重明 /3人		
スタッフ	安達正明 猪倉美佐子 永柳辰夫 福田設子 /4人		
受講生	足立光子 石田諒子 伊藤明代 今村富久美 大西育子 木下裕子 久保まさ子 木地弘恵 小原清志 佐武茂樹 澤居修 島田江里子 瀬古京子 谷口信子 松野周治 森澤健二 (一般)		
参加者計	一般1人+会員15人+講師3人+スタッフ4人 計23人		
<<プログラム>>、 ① 開会挨拶・プログラム説明 (福田設子) ② 天気の基本知識 (川邊昭治) ③ 山のアクシデント・トラブル対処法 (中村好夫) ④ 終了山行・白山の打ち合わせ・その他 (馬場重明)			
<<内容>> ① プロジェクターの調子が悪く事務所の人に見てもらっているうちに時間が過ぎて、開会の挨拶する間もなく始まってしまいました。川邊さんは、自己紹介して講義に入られたのでそのまま進めました。 ② では、【天気変化を先読みする】 最初にテスト問題。○×方式。日本では気象や天気図などについて学ぶ時間が少ない。これからは地球温暖化や異常気象など災害から人命を守るためにも、もっと関心を持つことが大切である。 (天気予報の見方) (週間天気予報と信頼度) (降水確率について) (雷に注意) など聞き入るうちに2時間が過ぎてしまいました。 ③ では、【山歩きは自然を相手にするスポーツなので、日常生活でないことを自覚することが出発点】 1. 各パターンで考えられるトラブルについて9項目 2. トラブルの対処のために5項目 体験に基づいた色々な事例は解かりやすく役に立つ事ばかりでした ④ 7月30日～31日の終了山行・白山の打ち合わせをしました。 <div style="text-align: right;">記入者：福田設子</div>			

ジャンル 超らく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	光明寺裏トレーニング		
日時	2022年7月27日(水)	天気	晴れ
リーダー	春豊子	サブリーダー	久貝浩子
<p><参加者> 4名 久貝浩子 夏原典子 春豊子 森川康子</p>			
<p><コースタイム> 光明寺駐車場9:00(挨拶 名前記入)～放生池 遊友の丘～子守勝手神社横の尾根道～光明寺駐車場 11:00 解散</p>			
<p><リーダー報告> 天気予報では雨だったが全くその気配はなく、どんどん気温が上がって蒸し暑い。こまめに休み給水しながら歩いた。風もほとんどない。ただときおりウグイスの鳴き声が出て森の中を実感させてくれる。 夏草の成長が早く人が歩いている道以外は、草に覆われているがその緑を目にしながらかくと、元気をもらう。 遊友の丘でゆっくり休んだ後今までダム工事で封鎖されていた道を通って子守勝手神社横の竹やぶに降りた。道は途中、フェンスが設置されるなど整備され、わかりやすくなっていた。 瑞々しい苔が沢山はえていて綺麗だった。竹やぶは荒れ放題で以前の面影はない。このまま竹やぶが放置されていくかと思うと残念だ。 ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:春豊子</p>			

ジャンル 健脚	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	北岳～塩見岳		
日時	2022年7月27日(水)～31日(日)	天気	晴一時雨
CL	田村太二	SL	能登恵美子
<p><参加者> 計6名 井上美智子・鹿島和子・木地弘恵・田村太二・能登恵美子・深田雅子</p>			
<p><コースタイム></p> <p>27日(水)京都駅八条口(夜行バス)23:03→28日(木)6:30 甲府駅南口(バス) 6:55→8:40 広河原 9:17～12:02 白根御池小屋 12:22～15:07 小太郎尾根 ～15:50 北岳肩の小屋(泊)</p> <p>29日(金)北岳肩の小屋 6:35～7:31 北岳頂上 8:05～9:31 北岳山荘 9:50～ 10:34 中白根山 10:42～12:00 間ノ岳(昼食)12:37～13:17 三峰岳 13:37～ 15:05 熊の平小屋(泊)</p> <p>30日(土)熊の平小屋 6:18～6:59 阿倍荒倉岳～8:18 新蛇抜山 8:35～9:45 北荒川岳 10:00～12:00 北股岳分岐 12:10～(昼食)～13:09 塩見岳東峰～ 13:25 塩見岳西峰～15:00 塩見小屋(泊)</p> <p>31日(日)塩見小屋 6:20～8:20 本谷山 8:39～9:38 三伏山 9:55～10:00 三伏 峠 10:35～11:10 仏の清水(昼食)11:49～13:20 鳥倉登山口(解散)</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ● コロナの影響で小屋の予約が取りにくく、参加者全員で手分けしてやっとの 思いで確保できた。 ● 天気を心配して、一名キャンセルがでたが、4日間とも、午前中は快晴 で、南アルプスの他の峰を初め、中央、北の山並みがくっきり見え 3 千メートルの稜線歩きを存分に楽しんだ。 ● 塩見岳の最後の登りにかかるころから雨が降り出し小雨が 1 時間ほど 続いたが、上だけカッパを着て、きつめのクサリ場を乗り切った。 ● 塩見小屋のトイレは、携帯トイレ方式で、使用前はちょっと不安があったが、 備え付の袋も使い放題で、皆結構満足していた。 ● 参加者は、健脚ぞろいで、頼もしい限りだった。 ● ヒヤリハット無し。 <p style="text-align: right;">記入者 田村太二</p>			

<ジャンル> 教育部	 山行報告 西山H C		
行き先	<2022年 初級山登りセミナー修了山行> 白山		
日 時	7月30日(日)～31日(土)	天気	両日とも晴
C L	馬場重明		
S L	安達正明、永柳辰夫、中村好夫、福田設子		
<<参加者>> 16人 ※敬称略 安達正明、猪倉美佐子(スタッフ)、石田諒子、永柳辰夫、木下裕子、久保まさ子、小原清志、佐武茂樹、澤居修、島田江里子、瀬古京子、谷口信子、中村好夫、馬場重明、福田設子、松野周治			
<<アクセス・コースタイム>> [第1日目] 7月30日(土) 晴 JR長岡京駅東口7:00発→<マイクロバス 途中休憩2回25分>→11:45別当出合・登山センター(昼食)12:30発～12:50上下一方通行路・上の分岐(休憩8分)～13:23中飯場(休憩7分)～(この間休憩3回25分)～14:50別当覗～(この間休憩3回20分)～16:00甚之助避難小屋下(足つり 休憩30分)～16:35甚之助避難小屋～16:55(休憩5分)～17:15南竜道分岐～17:30エコーライン分岐～17:45南竜山荘(泊) [第2日目] 7月31日(日) 晴、にわか雨 南竜山荘7:00発～7:13エコーライン分岐(休憩7分)～7:53(休憩7分)～8:28五葉坂分岐(休憩7分)～8:55室堂センター(休憩15分)～9:30(休憩5分)～9:48高天原(中間点)～9:58(荷物デポ休憩7分)～10:22御前峰(2702m 休憩13分)10:35発～10:45荷物デポ回収～11:07(休憩5分)～11:20室堂センター(昼食30分)～12:05五葉坂分岐～12:15黒ボコ岩(休憩5分)～12:45滑落事故(処理・夕立対策休憩30分)13:15発～13:40甚之助避難小屋手前(休憩5分)～13:55甚之助避難小屋(休憩10分)～14:35(休憩5分)～14:50別当覗～15:10(休憩5分)～15:40中飯場(休憩10分)～16:20上下一方通行路・上の分岐(休憩5分)～16:50別当出合・登山センター～17:00別当出合駐車場(解散)17:05発→<マイクロバス>→17:35白峰温泉総湯(入浴)18:15発→<マイクロバス 途中休憩3回30分>→22:23JR長岡京駅着			

《リーダー報告》

◆三年ぶりに開いた初級山登りセミナーの修了山行は、日本三名山・百名山の白山（加賀白山）。座学2回と実技4回の訓練を経て臨んだが、猛暑という悪条件も加わり、なかなか厳しい山行となった。あらためて「楽に登らせてくれる百名山はない」を実感した。

◆乗り入れが規制され一般車両の終点となっている市ノ瀬の周辺道路、駐車場は、コロナの感染拡大などどこにいったのかと思うくらいたくさんの車があった。登山口の別当出合も多くの登山者で溢れかえっていた。

◆第一日目は昼食後に出発。別当出合の吊橋を渡るといきなりの急登。その後も急登が続く。加えて最も暑い時間帯なので体調を崩した人もおり、足つりなどのハプニングで、南竜山荘に到着したのは6時前だった。

◆南竜山荘は、お花畑に囲まれた好立地の上に、食事もおいしく居室も快適で人気の山小屋。食材アレルギー対応もOK。インナーシュラフ持参などコロナ対策も厳しい。受け付け開始日（4/1）に朝から電話にかじりついてやっと予約できたが、それだけの値打ちがあった。

◆第二日目も朝から晴れ渡る。花々を楽しみながら高度を稼いでいく。室堂センター（2450m）で気合を入れなおして、白山最高峰・御前峰（ごぜんがみね 2702m）をめざす。中間点・高天原を過ぎたあたりで、疲れのためかピッチが落ちてきた。「しんどい人は荷物をデポ」と呼びかけ、ザックを置いて貴重品と飲料など最小の装備で登った。

◆頂上は360度の大展望で歓声があがった。荒々しい火口跡や翠ヶ池等も見えた。室堂センターに戻って昼食後、別当出合まで一気に1200m下った。いくつかのアクシデントやにわか雨があり、また次から次と下ってくるたくさんの登山者に道を譲りやり過ごしたため時間がかかった。

◆チャーターした亀岡小型バスの運転手さんと打ち合わせた下山予定時間を大幅に超えそうなので、電波の通じるところで頻繁に連絡を取り合った。下山が遅くなったので一時は温泉をあきらめかけたが、運転手さんに無理をお願いし、短時間だが温泉で汗を流して帰ることができた。

◆5年前（2017年）の初級山登りセミナー（当時は山登り初級実践教室）は両日とも雨で花や景色など楽しめなかったが、今回は夕立はあったものの両日とも晴れて、ハクサンフウロやハクサンコザクラ、ニッコウキスゲやコバイケイソウの大群生など花々も眺望も十二分に堪能できた。1日目は1班（馬場CL）、2日目は4班（中村SL）を先頭に歩いた。

[ヒヤリハット]

①初日、Aさんが歩き始めて1時間ほどで歩みが遅くなる。中飯場を過ぎたあたりから、先頭のCLの後ろを歩いてもらうが、「むかむかする」と軽い熱中症のような症状。水分・ミネラルを補給し荷物を分散。繰り返し休憩をとりながら歩くが、甚之助避難小屋の手前で足つりをおこす(16:00頃)。30分程の休憩後、空身で歩いてもらいほぼ回復した。登山口からすぐの急登の連続と猛暑で体調を崩したのではないか。

②二日目、黒ボコ岩から急な下りを過ぎ、トラバース道になったところで、Bさんがザレた路面で滑り右側の草付き斜面を3mほど滑り落ちた(12:45頃)。CLがロープを使ってBさんのところまで下り様子を見たが、ほとんどケガはなかったので、ロープにすがって自力で斜面を登ってもらった。後の身体の点検で顔の軽い擦り傷と膝の打撲があり、対処してもらった。疲れで注意散漫になり、バランスを崩したのではないか。

③二日目、甚之助避難小屋を過ぎたあたりからCさんの歩みが遅くなる。別当覗を下ったあたりでスリップし尻もち(15:00頃)。「どこも異常はない」とのことだったがピッチはあがらない。「骨折やネンザではないか」との参加者からのアドバイスがあり、中飯場でもう一度点検してもらったが「異常ない。疲れと思う」とのことなので、荷物を分散し、先頭のSLの後ろを歩いてもらいゆっくり下った。 <報告：馬場重明>

収支報告

(会計担当：猪倉美佐子、福田設子)

	内 容	金額
収入	徴収会費 @25000×16	400000
支出	交通費(亀岡小型バスのマイクロバス) ※高速料等込	184000
	宿泊費(南竜山荘 1泊2食) @11100×16	177600
	弁当代(南竜山荘 7/31 昼食) @1100×12	13200
	弁当代返金 @1100×4	4400
	温泉代(白峰温泉総湯) @575×16	9200
	通信費・事務費	2000
	残金返戻 @600×16	9600
	支出計	400000

レク部・日帰りバスハイク	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	彦根城見学・城下町散策と琵琶湖博物館 (伊吹山散策は山頂停電の為、変更した)		
日 時	2022年8月3日(水)	天気	晴
リーダー	澤田 博	サブリーダー	鈴木 洋一
<p><参加者> ○・・・班長 上田和美、○永柳辰夫、永柳美恵、奥村房子、岸本貴美男、北千恵子、木下敦子、木下基、桐村弘子、久保田和美、久保田忠志、小林富子、○澤田博、○鈴木洋一、鈴木純子、○田口博子、竹部瑩、中村あさ子、○山下光子 計19名</p>			
<p><コースタイム> JR長岡京東口広場7:30集合・出発→名神高速→湖東三山PA(休憩)→彦根IC→9:30彦根城見学、彦根市内散策・昼食→12:45出発→13:40めんたいパークびわ湖(休憩)14:00→14:30琵琶湖博物館→16:00出発→高速道路→17:10JR長岡京東口広場・解散</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊吹山散策を計画して、3回目になる。昨年、一昨年と新型コロナ感染拡大で行動制限が発令され、直前で中止を決めた。今日は天候もまずまずで今年こそと思っていたが、伊吹山の山頂で広範囲の停電が発生し、復旧の見込み無し、通行止め情報が入った。がっかりしたが、参加者の皆さんに報告し、雨天コースの変更を承諾頂いた。 ・暑い日差しであったが2時間程度、彦根城内を散策、天守閣、玄宮園を見学した。 ・早めに彦根を出発し、めんたいパークで休憩、琵琶湖博物館を見学した。予約をしていたのでスムーズに入れた。見る所は大変多く、1時間半を予定していたが、むしろ時間が足りないほどだった。 ・コロナ感染が広がる中、当初の申込み人数から減少した中で、日帰りバスハイクを実施した。結果、参加費からバス代が賄えず赤字がでることになった。会の特別会計より補填をお願いしたいと思っています。 <p style="text-align: right;">記入者 澤田博</p>			

ジャンル ビスタリー	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	比叡山・無道寺坂			
日 時	2022年8月8日(月)	天 気	晴れ	
リーダー	能登恵美子	サブリーダー	永田芳江	
<p><参加者> 8名 五十棲節子、井上美智子、岸本貴美男、五島ちまり、永田芳江 能登恵美子、深田雅子、藤本真弓</p>				
<p><コースタイム> JR京都駅(普通 7:56 発)⇒JR大津京(8:07)～京阪大津京駅(8:12発)⇒京阪松ノ馬場駅 (8:22着)～類焼地藏尊・無動寺道道標 無動寺坂口・墓地(8:30、体操 8:35)～「浄殺結界跡」石碑～いくつ かの石仏～「紀貫之御墳墓」道標～玉照院 ～明王院～弁天堂～坂 本ケーブル延暦寺駅(12:00発) 坂本駅(12:11着)解散</p>				
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1週間程前にCLの都合が悪くなり、SL私がCLを、永田芳江さんにSLをお願いして実施する事になりました。 ○ コロナ感染拡大と、猛暑による熱中症が心配だったが、何とか無事歩きとおす事が出来よかった。 ○ この時期の山歩きは日常生活の中で、汗をかく事に慣れていないとバテテしまう。天王山とかで、汗を掻きながら短時間でも歩く習慣をつけておいた方がいい。たとえらくらくでも、トラブル発生の予防になるかも。 ○ 目的のイワタバコの花は、数多く咲いていて、目を楽しませてくれた。暑さのせいかチョット元気無かったがよかった ○ 崖崩れ箇所が雨によって、拡大してないか心配してたが、注意して歩いたら上手く通過できた。 ○ 下山後、鶴喜そばで5人で待ち時間ほんの少しで、頂くことができた、やっぱりとても美味しかったです。 ○ ヒヤリハット無し <p style="text-align: right;">記入者 能登恵美子</p>				

ジャンル 岩登り	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	はじめてのインドアクライミング 第103回 やまびこ くらぶ		
日時	2022年8月10日(水)	天気	晴
リーダー	猪倉美佐子	サブリーダー	上出 克代
<p><参加者> 9名 猪倉美佐子、上出克代、木地弘恵、久保まさ子、北川真理、小原清志、馬場重明、松野周治 (乙訓山の会)平田政忠</p>			
<p><コースタイム> 原谷やまびこくらぶ2F 14:00~17:00(現地集合、解散)</p>			
<p><リーダー報告> ヒヤリ・ハットはありません。 * 今日も熱中症警戒アラートが発表されている。 やまびこ例会は一番温度が高くなる2時から開始、2階で、エアコンは無く大きな扇風機1台と小さな扇風機が2台あるだけ。やまびこのオーナーから「暑いのでキャンセルされてもいいですよ。」と言われたが北の原谷は開け放した窓から涼しい風が吹き抜け、思っていたほど暑さは感じなかった。(感覚がにぶくなっているのかも。要注意) * 水分補給と休憩を呼びかけのんびり登ったが登り始めると汗が流れた * 今日9名中、プレイヤーが5名だった。 * 難しいルートにも手を出す、暑さで気合が入らず皆さん撃沈。 * 新しい方は自分なりに工夫されて登っておられた。 * のんびり登っている、興味のある方は見学に来られ、気が向けば登ってみてください。一緒に楽しみましょう。年齢制限はありません。</p> <p style="text-align: right;">記入者:猪倉 美佐子</p> <div style="text-align: center;">  </div>			

ジャンル 一般	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	愛宕山 梨の木谷～芦見谷			
日時	2022年8月13日(木)	天気	晴れ	
リーダー	木地 弘恵	サブリーダー	福田 設子	
<p><参加者> 会員11名 安達正明、井上美智子、太田純江、鹿島和子、上脇和子、木地弘恵、 久世谷登志子、馬場重明、福田設子、松野周二、横山共栄</p>				
<p><コースタイム> 清滝＝金鈴橋 8:12～月輪寺登り口 8:50～梨木大神 9:32～首なし地藏 11:10～竜の小屋 11:30(昼食)～12:00 発～芦見谷源流 13:20～愛宕神 社トイレ前 13:45～5 合目小屋 14:45～金鈴橋 15:35(解散)</p>				
<p><リーダー報告></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 前日の天気予報が思わしくなかったが、気象庁の曇り予報を信じ、途中撤退やカッパ着用も覚悟のうえ、前日早めに決行宣言した。 ② 午後2時以降、雷予報が出ていたので、なるべく早く下山した方がよいと考え、休憩を減らして、ゆっくり進み続けよう、と提案し実行した。 ③ 木陰はやや涼しいが梨の木谷は水辺から少し距離があるので思ったよりも涼しくなかった。 ④ 暑さにバテ気味な人が出た。班が分かれてしまったが、後ろにはサブリーダーやベテラン参加者がいるから大丈夫かな、と判断してしまっただが、順番入れ替えをし、1班にまとまって行くのが望ましいとアドバイスを受け、対応した。 ⑤ 細かく様子を見ることもでき、休憩の要望も聞きやすいと感じた。対応を早めにしておくべきだったと反省。 ⑥ 竜の小屋での昼食時に少し雨が降ったが屋根の下に入るなどしてしのげた。 ⑦ 芦見谷は非常に涼しく、徒渉がたくさんあり、楽しめた。 ⑧ 源流の水は冷たく、とてもおいしかった。 ⑨ 計画では月輪寺道で下山だったが、遠くで雷の音がしていたので、雨宿りできる小屋がある方が安心、と判断して表参道で下山に変更した。5合目小屋で雨宿りが出来、カッパを着ることなく無事下山できた。 ⑩ ヒヤリハットなし <p style="text-align: right;">記入者:木地弘恵</p>				

ジャンル らくらく	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	大文字山			
日 時	2022年8月16日(火)	天 気	曇り時々小雨	
リーダー	中村好夫	サブリーダー	和泉奈緒美	
<p><参加者> 会員15名 和泉奈緒美 五十棲節子 大西育子 上脇和子 岸本貴美男 北千恵子 久貝浩子 小林富子 瀬古京子 中村好夫 西尾久枝 林導 藤本真弓 山本恵俊 横山共栄</p>				
<p><コースタイム> 銀閣寺道トイレ前(8:30出発)～法然院(9:00)～東日本大震災復興祈 念碑(9:30)～千人塚(10:00)～銀閣寺道(10:30)解散</p>				
<p><リーダー報告></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 猛暑が続く体調管理もなかなか難しい状況でした。また、前線が停滞し、日本中で大雨が降るなど異常気象になっています。天気予報では、「曇り」となっていました。時々小雨が降りました。 2 今年は、3年ぶりに大文字の送り火が復活するという事で、護摩木は八神社で受け付けており、長蛇の列となっていました。 3 送り火が復活ということだったので、入山禁止は夕方と想定していたが、朝から入山禁止という状況でした。 4 入山禁止ということで、「東日本大震災復興祈念碑」への慰霊登山としました。 5 以上のような状況なので、事故を起こして、皆さんに迷惑をかけることがあってはならないことを第一に対応することにしました。この間の猛暑で、外出もままならなかったことから、体力低下や体調が思うようでない参加者もおられました。千人塚まで、法然院から登ったが、登山者も全く見かけず、体調が思わしくない方もおられたので、火床まで行かず、下山しました。 6 来年こそ、元気に登りたいものです。 7 東日本大震災復興祈念碑再建募金をお願いしたところ、5,510円集まりました。 8 ヒヤリハットなし。 <p style="text-align: right;">記入者:中村好夫</p>				

7/23 比良山薬師ノ滝例会

松宮 秀隆

いつだったか馬場会長が「昔取った杵柄はダメですよ！」と投稿されていた。今回はその言葉が身に染みた！久しぶりの比良山へ登りたくってこのコースを選んだ。55年ほど前に職場の友人に誘われて初めて比良山へ登ったのがこのコース。当時、私は毎週のように北山を歩いていたので初めてのこのコースも難なく走破した。その遠い昔の思い出を持って挑んだのだが甘かった！こむら返りこそ起こらなかったがバテた！参加の皆さんにはご迷惑をおかけした。八十路前の自分の体力をしっかり自覚してこれからは歩かなければと反省しきり！



比良、薬師ノ滝～小女郎峠～蓬莱山～打見山

7月23日 操谷俊之

JR蓬莱駅に着いた時、目指す峠は雲の中。少し心配しましたが、湖西道路を越え、棚田が広がる福谷の郷に着く頃には、雲は消滅して天候回復。薬師ノ滝を越えると、苔むした木々や岩が多くなり、渡渉あり、ガレ場ありの秘境感漂う谷筋の登り。峠の稜線が見えてからも急登が続き、時々三点支持、なかなかハードなコースでした。休憩を多くとり、ゆっくり登りましたが、小女郎峠まで本当に疲れました。

峠で休憩した後は、ゴールの打見山まで琵琶湖の絶景を見ながらの快適な稜線歩き。夏休みの最初の週末でもあり、山の上は若い人いっぱいでした。途中出会う人、皆さん道を譲ってくれるなど良い人ばかりでゴールの打見山まで気分よく歩けました。

松宮CL、参加者の皆さん、楽しい山行ありがとうございました

北岳～塩見岳

7月27日～31日 木地弘恵

雨予報が出ていたが行ってみると連日、素晴らしい青空の下、山また山が連なる絶景の中、縦走できた！しかし、1日目の北岳、肩の小屋で夜に豪雨と雷は体験した。吹き荒れる風雨と際限なく光る稲光はすごかったが不思議なことに地上できくあの轟音はそれほどしなかった。

翌朝、雨はすっかり上がり、まだ辺りは暗い中、富士山の大きな真っ黒なシルエットの端で登っている人たちのヘッドランプの灯が点々と瞬いていた。肩の小屋の背後にある北岳にも山頂を目指す人たちの灯がゆっくりと動いていた。こんな暗くても登っている！と驚いた。この後、素晴らしい朝焼けと日の出が見られ、北岳に来られて本当によかったな、とみんなで喜び合った。

今回 3 軒の山小屋に泊まったが、どこもよかった。最終宿泊地の塩見小屋は有料の使い捨ての簡易トイレと聞いていたので全員が心配していたが、宿泊客は使い放題！使い方は簡単で、便座におむつシートが入ったポリ袋を被せ、用をたし封をして外の専用ゴミ箱に捨てるというもの。まったくトイレが臭くない！非常にいい、と全員大絶賛！

夜中に目が覚めたので外に出てみると満天の星空。少しの間だけでサーッと流れ星が何筋も流れていくのが見えた。今回の山行で見たかった夕焼け、朝焼け、日の出、雲海、星空、すべて見ることができた！！

北岳、怖い所もあったが、とても楽しかった。ありがとうございました！



初級セミナー終了山行「白山」

7月30日～31日 木下裕子

宿泊山行は、登山初心者の私には、経験が豊富な諸先輩方にまざって行けるとは思えず、ハードルが高いものでした。ところが、初級セミナーのおかげで、宿泊山行に行けるチャンスが！

事前に座学2回、実技4回全て参加しました。どれもテーマが決まっていて、とても有意義なものでした。受講を始めてから、普段の山行時に西山の皆さんから白山の話聞かせてもらい、期待は膨らむばかり。

そして、いざ白山へ！酷暑、急登あり、歩行時間も長い、きっとたいへんな山行だったでしょう。でも、そんなことを感じないくらい気持ちが高ぶっていて、見事な花と景色、そして達成感でした。

訓練山行の時からいつも安全に登山ができるよう教えていただいたのはもちろん、細かいところまで気遣っていただいた、CL、SL、スタッフの方には感謝の気持ちでいっぱいですし、とても頼もしかったです。今回私自身のスキルアップにもつながり、自信がついたことも嬉しいことですが、教育体制が整い、惜しみなく技術や経験を伝えてくださる西山ハイキングクラブの素晴らしさを改めて実感しました。

ありがとうございました。



初級山登りセミナー 修了山行
～無数の花が迎えてくれた霊峰・白山

7月30日～31日 松野周治

CL, SLのリードに支えられ、仲間とともに白山に登った。空模様、とくに雷が心配だったが、2日目の午後、にわか雨でカッパを着たくらいで、好天气に恵まれた。一日目、高度2000mを超えるあたりから本格的に始まり、2日目、エコーライン、室堂、御前峰と無数の花が私たちを迎えてくれた。SLのFさんが名前を教えてくれるのだが、すぐに忘れてしまい、1週間過ぎた今、なにも見ないで言えるのは、クロユリ、ニッコウキスゲくらい。Sさん、今日はEさんが沢山の写真をあげてくれているので、復習しよう。たくさん残っている雪渓も見事だった。南龍山荘の豊富な水の源であり、花々に潤いを与えてくれている。

行動時間が長く、2日目は少し疲れたものの、登頂できたためか昨年とは大違い、元気で下山できた。アクシデントはあったものの、CLの対応は見事だった。初級修了となったが、ストックの使い方、山歩きの鉄則など、改めて勉強する事が多かった。地図に自北線を引くこともまだできていないので、次の山行では必ず。



白山 初級山登りセミナー

7月30日～31日 谷口信子

『楽に登らせてくれる百名山はない』と例会案内に書いてあった通りの山、白山でした。高山植物の宝庫として知られる通りカラフルな花々が咲き誇っていました。天候にも恵まれて好条件だったのですが……

1日目、午後からの登りで異変、頭がボーとして左太ももこむら返りです。痛みで動けずスプレー、芍薬甘草湯、塩飴、水分補給、マッサージ。荷物も皆さんに持ってもらうありさま、情けない。南竜山荘にはずいぶん遅れて到着です。落ち込む初日でした。

2日目、1500Mの下山、不安でした。皆さんと無事に全員下山できました。ホッとすれうれしかった。

同行の皆さんには、迷惑とお世話になり本当にありがとうございました。

登りたい山と登れる山は違うことを痛感しました。

CL,SL,スタッフの皆様、本当に有難うございました。



初級山登りセミナー 花の白山

猪倉美佐子

初級山登りセミナー⑤「沓掛山～松尾山」からスタッフとして参加させてもらいました。

事前の気象講座の最後に川辺講師が白山は夏山らしいよい天気になるでしょうと言われた。その通りになったが、天気が良いすぎて昼食後すぐにスタートした急登は暑かった。

夕暮れの別山の稜線を眺めながら、以前別山を越えすっかり暗くなった山中に南竜山荘の灯りを見つけほっとしたことを思い出しました。

2080mの南竜山荘でも毛布の上に自作のインナーシュラフだけで快適だった。食事、就寝は密を避け、ゆったりできて疲れがとれた。20時半に完全消灯なのでトイレ用にヘッドランプをチェックすると点かない！仕方がない、いざという時にはスマホのランプを使おう。幸い朝5時まで爆睡した。(家で点検した時は点いたように思ったが帰ってから調べたら電池切れだった。↘)

朝、小屋でお湯500ml、熱いお茶1ℓ購入し、下山までこれで足りた。小屋の弁当は頼まずにパン持参、アミノバイタル1本、飴は時々口に入れたが行動食のクラッカーは残った。

医療係としては1日目の登りで足攣りがあり、芍薬甘草湯を2袋服用された、湿布はCWX着用の為ふくらはぎに貼れず使用せず。2日目、額の横と腕の擦り傷には、軟膏は使用せず水で洗い流すのみ。2件共、以後の歩行に支障がなくて良かった。

いつもと違うメンバーや若い方とも一緒に、コロナ渦ではあるが夏山を楽しめた。真っ青な青空、うっすらとガスがかかった雪渓、緑の稜線、カラフルな高山植物、そしてみんなの笑顔、朝7時に山荘を出発しバス乗車の17時まで、どっぷり白山の自然の中に身を置くことが出来た。べの白山総湯はまったりしたいいお湯だった。



初級山登りセミナー 終了山行・白山

福田設子

4月24日にバンビオで第1回目の座学を開講して、近郊の山で山登りの基本を学び、この夏 百名山・白山を目指しましょう。高山植物や雄大な景色を私たちと一緒に楽しみましょう。の呼びかけが実現できてとても嬉しく思っています。

2日間とも天気にも恵まれて、沢山の花 高山植物の群生 山肌に残る雪渓 雪渓から吹く風の心地よさ 雄大な景色 頂上に到達したときの達成感など、山登りの素晴らしさを体験できました。同時に山登りのしんどさも、想像を超えるものだったかもしれません。照りつける暑さ 重い荷物 続く登り坂 でも小屋が見えると疲れも飛んでしまいます。

5月22日の実技①愛宕山では一般の皆さんは登ったことはない、何十年も前に登った切りとお聞きしました。しかし大文字山、ポンポン山、沓掛山と回を重ねるごとに足取りも力強くなり、白山も大丈夫と思えてきました。目的に向かってみんな頑張っている一体感を感じるときもありました。

また、伊藤さん 瀬古さん 佐武さん 澤居さんはセミナーの途中で にしやま HC に入会してくださり会員として参加されました。伊藤さんは都合で参加できませんでしたが、これから私たちと一緒に山に登りましょう。

終了山行・白山に参加のみなさま スタッフとして支えてくださった 猪倉美佐子さん 深田さん 教育部の皆様 ありがとうございます。



自らの体力を再認識

中村好夫

初級山登りセミナーの終了山行は、4度目の白山だった。コロナが第7波と拡大するなか、感染も心配だったが、それ以上に体力も心配だった。最近、数年前に比べ体力の低下を自覚していた。環境の変化から、体力維持のため毎週大文字山に登った。

長時間のバス旅の後、別当出会からはいきなりの急登である。ここで息が上がってしまった。歩き始めは、自分のゆっくりペースで登らなければと認識しているのだが、久しぶりの名峰登山ということで、気持ちが高ぶっていたのだろう。初日は、最初の「息が上がった」ことが引きずってしまって、小屋に着くまで体調があまりよくなかった。

夜、目が覚めて小屋の外に出ると、満天の星空とともに、勝山の街の明かりが輝いていた。しっかり深呼吸し、再び眠りに。朝は、5時から自然観察員の解説を聞きに行った。花の名前などを教えてもらった。なかなか覚えられなかった。「ホシガラス」を久しぶりに見た。

2日目、先頭を歩かしてもらった。1500mの下りがあるということで、登りは抑えて歩いた。花の名山の名に恥じず、次々と可憐な花が癒してくれる。それなりに花の名前を思い出した。ハクサンフウロ、チングルマ、クロユリ、ダイモンジソウ、ゴゼンタチバナと知っている名前を連発。ただ、高気圧の縁のようで、その縁のあたりから雲が湧き立っており、「午後は雨が降るかも」と。

やっどこさ、御前峰に到達。十分に展望を楽しんだ。方位盤があり、そこには比叡山の名前もあった。比叡山からは、冬の時期に雪を被った白山が見られるが、白山から比叡山は見えるのだろうか？

いくつかのトラブルがあったが、なんとか下山できホッとした。体力の衰えを自覚する山行であった。

夏井先生に「才能なし」といわれる句ですが……。

白山の 雪溪渡る 風うれし
雪溪の 風さわやか 白山にて
白山の その厳しさを かぜ救う

8月3日レク部バスハイク

永柳美恵

楽しみにしていた3度目の正直でやっとバスハイクに参加することが出来ました。しかし、伊吹ドライブウェイが停電トラブル点検の為に全面閉鎖になってしまい、伊吹山の山頂歩きは急遽取止めになってしまった。代わりに、雨天時対応コースの彦根城と琵琶湖博物館の見学を楽しむことができました。私にとっては、二カ所とも初めてでしたので「ちむどんどん」しました。天守の階段は急登でしたが展望の素晴らしさに感激しました。琵琶湖博物館では、なつかしい子供のころに帰って、はしゃぎまくっていました。琵琶湖の魚類を並べた魚屋さんでは、TVロケをしていた。超特大のサンショウウオの大きさにはビックリしました。時間があれば、もっとゆっくり見学したかった。伊吹山には行けませんでした。久しぶりに出会えた仲間と楽しい一日を過ごすことが出来て、充実したバスハイクでした。計画された澤田さんは大変ご苦労されたと思います。次回4度目の伊吹山を計画して欲しい気持ちです。リーダー皆さん、ありがとうございました。



2022年8月3日 西山ハイキングクラブレク部 花の伊吹山 びわ湖博物館
バスハイク 雨天コース彦根城幻宮園

写真提供：久保田忠志さん

レク部 バスハイク伊吹山散策

8月3日（水）鈴木純子

まず彦根城見学、次に入ったのは琵琶湖博物館。

え、えー！ なんという大きさ。琵琶湖博物館の水槽で、出会った山椒魚の大きさにびっくり。廃村八丁への入口バス停から少し行ったあたりで落ちてきた山水にちょろちょろしていた山椒魚は小指くらい編小説「山椒魚」そのものだった。

見ても見ても琵琶湖の魚、生物、外国の南米の魚までおびただしい量の生き物が展示されていて、豚の鳴き声のようなタラの鳴き声、とか工夫を凝らした展示物だったが量の多さに見て歩くだけで疲れた。

しかし何とんでも1番の見ものは我々老人かも。澤田さんの注意をすぐ忘れ、携帯電話を忘れてくるわたし、班行動をするように指示されても無視して別のところに行く人、言っていたことをすぐやめて別の行動をとる人、年寄りには本当に困った、でも結構エネルギーにあふれた面白い集団でした。もうこれで会えないかも……。会えてよかった。懐かしかった。でもちゃんとバス時刻には席についている大人の集団。何よりすべてを包み込み、楽しく和気あいあいと事故なく連れて帰ってくださった澤田さんに感謝。ありがとうございました。



第 36 期 第 9 回運営委員会

日 時：2022 年 8 月 11 日（木）午後 7:00 - 8:20

場 所：西山事務所 2 階

出席者：馬場重明、安達正明、深田雅子、依田敏夫、永柳辰夫、木地弘恵、
操谷俊之、小西弥生、高垣真二、日野加代子、福井京子、福田設子、
吉谷由美子 (13/17 名中)

1. 連盟関係の報告・取り組みなど（「京都労山」も適宜参照）

(a) 常任理事会・理事会（安達・深田・山下・依田）

(b) ハイキング委員会（山下、木地）

公開ハイクの予定

9 月 11 日：洛南トレイル； 10 月 23 日：湖南アルプス

(c) 教育遭対（能登）

第 15 回初級登山学校 → 9 月 15 日までに申し込む

第 15 回初級登山学校の講師打ち合わせ：9 月 7 日 19 時半からリモート方式で開催決定

冬山勉強会実施要項が決まる。詳細は「京都労山」9 月号を参照

2022 年度全国登山学校担当者交流集会在 11 月 19 日（土）～20 日（日）京都にて開催決定。

(d) 事務局長会議（依田）

8 月は会議としてはなし。

各会から報告事項をそれぞれ提出して確認しました。

初級登山学校、冬山勉強会、無雪期搬出訓練の報告、平和行進の報告などは「京都労山」8 月号を参照してください。

2. 協議事項

(a) コロナ禍での例会などの取り組みについて

感染者が増えています。行動制限は出されていませんが、引き続き感染対策をして安全登山をお願いします。

(b) 第 37 回総会について

日時・場所：11 月 23 日（水・祝日）午後 1 時-5 時。バンビオメイン

ホール

議案書作成の分担を確認しました。

運営詳細については次回の運営委員会で確認します。

(c) 事務所のエアコン使用料の徴収について

乙訓地労協（事務所の管理者）の幹事会の確認で、各団体にエアコン使用料の負担の要請がありました。

1階、2階ともそれぞれ1時間当たり150円を8月から負担する方向で議論しました。事務的な手続きなど細部については調整中。

(d) 事務所の使用について

定例の会議・その他打ち合わせなどに使うときは、今後は開始時刻と終了予定時刻をお知らせください。

エアコンを使用した場合は、使用記録帳への記入をお願いします。（この件については、別途改めてお知らせします。）

(e) 持病・常時服用している薬について

異常時に他の人（救急隊など）がわかるようなメモを作り、お助け袋の中に入れておいて活用できるようにします。

3. 専門部の取り組み

(a) 山行部 8月は部会なし

次ページの例会追加および変更の承認。

(b) 教育部 別紙部会報告を参照

(c) レク部 8月は部会なし

(d) 機関誌部 8月は部会なし

(e) 組織部 8月は部会なし

4. 新入会員および退会者

9月1日付けでの入会申込者はなし。

7月末での退会：笠原 智明 さん（仕事で例会に参加しにくい）

2022年9月1日時点での会員状況：会員136名 会友20名

5. 次回運営委員会

9月8日（木）：午後7:00 - 9:00 西山事務所2階

山行部

例会追加

9月1日(木)～3日(土) 一般 御嶽山 CL山下 SL片山
9月12日(月)～14日(水) 一般 苗場山 CL依田SL村田
9月17日(土) ビスタリー 愛宕山 CL猪倉美佐子 雨天時翌日
9月20日(火) 一般 仰木峠～伊香立峠 CL操谷SL加藤 野村 山下
9月20日(火) 健脚 空也の滝～ヒグラシの滝 CL木地SL安達 福田
10月6日(木)～8日(土) 健脚 石鎚山 CL安達SL島田 鹿島 井上
10月31日(月) レク部 超らく 琵琶湖フレグラスCL和田SL山岳

変更

8月26日(金)～29日(月) 健脚 大雪山系旭岳～黒岳 CL田村→旭へ変更
9月10日(土) 北山の峠を訪ねて ビスタリー
→9月3日(土) 一般へ CL松宮 SL操谷 西尾
10月8日(土) いろんな道～ポンポン山→10月22日(土)へ変更
10月22日(土) 目俵クライミング→10月29日(土)へ変更
9月14日(水) 10月12日(水) 11月9日(水) 11月30日(水)
いずれも名称変更 比良比叡トレイル7から10を消し全て比良比叡トレイルとする。

中止

10月18日～20日 一般 石鎚山CL島田SL永本
10月31日(月) ビスタリー ゆっくり西山6 CL山下美SL北・夏原

■山行部からのお知らせ (久世谷登志子)

中止になった山行です。

- 7/19 愛宕山 雨予報のため
- 7/25～28 白馬岳・雪倉岳 天候不良のため
- 7/27～29 苗場山 天候不良のため
- 10/18～20 石鎚山 CLの都合により
- 8/5～9 雲の平 コロナウィルス感染拡大による外出自粛
- 8/9～10 瀬戸内の白石島を登る //
- 10/31 ゆっくり西山 CLの都合により
- 8/20 船山～西賀茂氷室～賀茂川山幸橋 雨予報のため

第8回教育部会の報告

日 時 7月21日(木) 19:00~20:00

場 所 西山事務所

出席者：安達正明 池澤晶子 和泉奈緒美 以西貞子 永柳辰夫
北千恵子 木地弘恵 久保まさ子 島田江里子 新谷純子—
田村佐多子 中村好夫 西尾久枝 能登恵美子 馬場重明
福田設子 堀本信行 森友野— (13/18)

1 第7回部会以降の取り組み結果(CL SL 参加者より報告・感想)

*6月19日(日) 中級教室 実技②瓢箪崩山(中村 安達 永柳 馬場)「山の歩き方」「読図」を実地で学ぶ。

地形図と共にスマホのGPS機能の活用重点を置いて学ぶ。

参加者14名+スタッフ7名 計21名

*6月26日(日) 初級山登りセミナー実技③ポンポン山(馬場 福田)「長い距離を歩く」をテーマに色々な角度から学びを広げる。

9時25分にスタートして光明寺に16時25分ゴール 11km

7月入会の4人の皆さんと一緒に20人参加

*7月9日(土) ペース登山参加証作り(池澤 和泉 田村)

担当者が体調不良の為延期

*7月10日(日) 初級山登りセミナー実技予備日

(馬場 安達 永柳 中村 福田)

「上桂～沓掛山～嵐山の嵐山～松尾山」で実技④を耐暑訓練山行。

参加者11名+スタッフ6名 計17名 無風状態の暑い一日

*7月17日(日) 中級教室 座学 バンビオ 13:00~17:30

①岩場歩きとロープワークの基本(馬場) ②山小屋泊・テント(深 田) ③山行中のアクシデント対処法+テント泊打合せ(中村)

22名参加 ロープを使って基本の3種類の結びともやい結び

2 当面の取り組みについて

*7月24日(日) 初級山登りセミナー座学②バンビオ6階

①天気の基礎知識(右京労山 川邊昭治さん) ②山のアクシデント・トラブル対処法(中村) ③終了山行・白山の打合せ(馬場)

*7月30日(土)~31日(日) 終了山行・白山

3 第9回部会 8月18日(木)

第9回教育部会の報告

日 時 8月18日(木) 19:00~20:10

場 所 西山事務所

出席者：安達正明 池澤晶子 和泉奈緒美 以西貞子 永柳辰夫
北千恵子 木地弘恵 久保まさ子 島田江里子 新谷純子—
田村佐多子 中村好夫 西尾久枝 能登恵美子 馬場重明
福田設子 堀本信行 森友野— (13/18)

1 第8回部会以降の取り組み結果(CL SL 参加者より報告・感想)

*7月24日(日) 初級山登りセミナー座学②バンビオ6階

- ① 天気の基礎知識(右京労山 川邊昭治さん) ②山のアクシデント・トラブル対処法(中村) ③終了山行・白山の打合せ(馬場)
(川邊さんが一番にされた気象に関する○×テスト問題の感想)
(白山山行は晴れると予報されたこと)
(アクシデントの例が身近で分かりやすかった)等々

*7月30日(土)~31日(日) 終了山行・白山

参加された部員のみなさん、サブリーダー、リーダー
全員が山行について、感想 反省点 これからの課題等
話し合い、初級山登りセミナーを終了しました。

2 当面の取り組みについて

*8月31日(水) 三点支持実習補習(馬場 旭 猪倉美)

雨天の時は9月7日に延期

*9月11日(日) 新入教室(永柳)

*9月16日(金) ペース登山参加証作り(池澤 和泉 田村)

*9月17日(土)~18日(日) 中級教室 テント泊(中村)

3 その他 部員の皆さんからの報告 提案 問題提起など

4 第10回部会 9月15日(木)

平和の鐘

上出克代

梅雨が明ける頃にいつも夏季休暇があり、夏山へと身も心もそっちを向いていました。ところが膝を痛めてからは、「梅雨明け十日」と言われる絶好の時期を山へ行けずに過ごしていました。

いつの頃か、8月6日広島の被爆の日に地元のお寺で「平和の鐘」を撞く催しがあると聞き、行ってみたのが始まりでした。なぜか毎年この日は真っ青な空が広がって、山へ行きたかったのになあ、また今年もここにいるやんか！やっぱり山が恋しいと正直思いますが。恋しい山に行けない分、平和を願い、核廃絶を願うこの催しを大切に受け止め、参加したいと思うのです。

今年もまた8月6日の朝、「非核・平和の鐘をつく集い」が催され、天王山山麓の大念寺さんへ自転車を走らせ参加させてもらいました。77年前、世界で初めて原爆が投下されたその時間に、黙とうをささげました。

朝から暑いのに墨染の衣をちゃんと身にまとわれた住職さんが出てこられ、心温まるお話を聞かせてもらいました。ありがたい事だと感じました。空を見上げ、戦禍に苦しんでいるウクライナの人達のことを思い浮かべていました。

やがて鐘を撞く順番が回ってきました。戦争で亡くなった人達、広島・長崎の原爆で亡くなった人達を悼んで力を込めて撞きました。これからも平和が続きますようにと願って撞きました。足の裏に響くような重い音に感じました。暑苦しく聞こえていたクマゼミの鳴き声も遠ざかったような気がしました。

ヒロシマの街がピカッと光った朝も真っ青に晴れていたのでしょうか。世界で唯一の被爆国なのに「核兵器禁止条約」を批准せずにいるのがおかしいと思うし、本当は先頭に立って日本が世界の国々に核廃絶を訴えるリーダーにならんとあかんのに！って強く思います。

この鐘の音の響きを心に刻み核のない平和な世界を願い帰路につきました。

我が山旅、来し方顧みて

松宮 秀隆

私も来年は傘寿を迎える。“思えば遠くに来たもんだ”の心境。そこでこれまでの山旅を振り返ってみた。

私が生まれ育ったのは、加茂川が京都盆地に流れ込む最初の地、西賀茂近くの紫竹という所。家から真東を望むとカッコよい形の比叡山。西には、台形の形をした桃山が望まれた。家から歩いて15分ほどの所に上賀茂神社があり、その裏山は格好の遊び場。

小学生の頃からここで良く遊んだことが私の山好きの原点かな。また、時には西へ向かって遠出をしたのが中川村。ここは川端康成の小説『古都』の舞台となった北山杉の磨き丸太で有名な土地。土曜日など小学校の授業が終わった後、近所の仲間と水晶探しを兼ねて菩提の滝へ行き、さらに中川村から京見峠へ迂回して帰宅。小学生の足でも十分に回れた。

やがて中学生になると同級生が住んでいた西賀茂奥の氷室へ足を延ばし、高校生の頃になると北山歩きの面白さにはまっていった。高校を卒業して社会人になると職場に山好きな仲間がいて山域が広まっていく。と言っても、相変わらず北山に限定されていた。頻りに歩いたのは、「京都西北部」の山域でそれも自宅から歩いて行ける雲ヶ畑方面から棧敷ヶ岳が圧倒的に多かった。その頃は北山には材木運搬の木ん馬道が縦横に走っており登山もこの木ん馬道を歩いた。

初めて買った5万分の1図は、昭和27年4月30日発行のものでボロボロになって手元に残っている。地名も右から左に書かれており時代を感じる。今ではスマホで手軽に地形図を参照できるがその頃は地理院地図が頼りで河原町今出川にあった小林地図店へはよく通った。登山具は二条河原町西入ルの小西登山具店。20歳代中頃に初めて革製の登山靴を買ったのは丸太町の御所近くにあった村上登山靴店。現在はこれらの店はみななくなったが若き日の思い出深いお店である。

近頃体力の衰えを感じてきたが、傘寿を迎える来年までにもう一度、昔歩いた北山のコースをゆっくり歩きたいと思っている。

初級山登りセミナー「白山」での大失態

永柳辰夫

コロナ禍で3年振りに教育部「初級山登りセミナー」が開催された。修了山行「白山」に向けて日程を消化するものの、3年のブランクに大きな不安を抱えていた。一般応募6名、入会4名で白山3名が参加しました。私は、冬眠から起き出したような状態でスタッフとして加わり始めました。なんとか一緒に歩くことが出来ていましたが、杓掛山の実技は暑さに耐えられることが出来ず、足つりを起こしてしまいました。それで愛宕山千日参りが今年も昼間に行われているので登ってきました。足慣らし暑さ慣れに努めてみました。でも結果は、三合目小屋までに長時間かかってしまいました。今年ペース登山も担当していたが雨天中止で実施できていません。皆に参加を呼び掛けている身として申し訳ない気持ちが残っています。

いよいよ白山登山を迎えました。天候に恵まれ泊山行の重みも耐えて歩けました。南竜山荘が見えてきてニッコキスゲ、クロユリが現れて楽しめるなど、自分なりの余裕もありました。宿泊環境も良くて熟睡。翌日、気持ちの良い朝を迎えて、エコーラインの花畑を楽しみながら室堂センターに到着。御前峰もそれなりに登頂できました。記念写真も撮って、眼下に広がる室堂センター・雪が残る池も見ることができるなど眺望を楽しんで下山に向かいました。

いよいよ黒ボク岩から急な道を降り、水が流れる谷筋も終わりに掛かった、その時、ザレ石に滑り、あっと声を出したと思ったら、そのまま右側下に転落。何が何んだか、茫然自失。ザックの重みで体を起こすことができずに、うつ伏せのまま、馬場リーダー達がロープ支点作りをして降りて来ての救出を待っていました。幸い、運よく、白山奥宮のご加護を得たのか、大きな負傷怪我もなく自力歩行で下山できたのは幸運だったのでしょうか。同行者には大変な場面を見てもらい不安な思いをさせた事をお詫びするとともに、救護に感謝します。

転落原因なのですが、谷筋のため不注意にならないようにカメラはポケットに仕舞っていたし、ストックも両手で使っていたから、注意散漫ではないと思いながら、我が家の山の神には、ザレ石に滑ったことは事実なので、脚力低下を反省すべきと強く説教されています。

週一登山のポンポン山で転んだ。そして右足首骨折。一人で山歩きをしていると、時々、今この手を離したら真っ逆さまに落ちるだろうとか、脚を載せている岩を踏み外したら滑落はまぬがれないだろうとか思いながら、歩いていることがよくある。今回は、想像も及ばぬ平坦な道での事故だった。じっとしていても気が滅入ってくるので、本でも読もうかと、書棚から、古めかしくカビ臭のしそうな「アカシアの大連」清岡卓行著を、引っ張りだしてみた。なぜその本を選んだのか、自分でも良く分からないが「終戦」のテレビ特集と重なったせいもあるだろうか、私の二十歳のころの本である。その本の内容はさておいて、大連には、本当のアカシアの木は、2,3本で、あとはニセアカシアだったらしい。私が中学生だった頃、新潟の信濃川河口付近に住んでいたが、日本海まで200m程の佐渡の見える砂防林の裾に学校があり、テニスコートが砂防林と校舎との間にあった。そしてニセアカシアの木が一本、ネットポール際のコート外に鎮座していて、微妙にプレーを邪魔していた。上級生は夏休み、ついにスコップを手にとって、1m程山手に移植した。テニス部員しか知らない話だったが、次の年は、花が咲かず、どうも枯れたようだった。少子化で学校の統廃合が進み、私の通った小学校も中学校も今は無く「佐渡ヶ島山見晴るかす」と謳った校歌ももう聞くこともない。話を元に戻すが、筆者は、大連を（にせのふるさと）とか（風土のふるさと）とかいいながら、本物のアカシアの木に比べて「にせアカシアの方がずっと美しいと思った」、「樹皮の皺が深くて、それが少し陰気であるが、幹は真直ぐすらりと伸び、そのかなり上方ではじめて多くの枝が分岐し、それらの枝も素直に横にひろがって実にすっきりした形をしている」とほめている。そして、「どこの愚かな博物学者がつけた名前か知らないが、にせアカシアから（にせ）という刻印を剥ぎとって、今まで町のひとびとが呼んできた通り、彼はそこで咲き乱れている懐かしくも美しい植物を、単にアカシアと呼ぼうと思った。」と結んだ。私は花や木に左程興味がないのだが、「アカシア」という名前を聞くと、なぜか、郷愁をそそられて、「あかしあ」と心の中で反復してしまう。

『百花』 川村元気著 文春文庫

葛西泉はレコード会社に勤務している。泉の妻香織は同じレコード会社の同僚で妊娠し近く出産を控えている。泉の母百合子はシングルマザーでピアノ教師をしながら泉を育ててきた。しかし、その母が認知症と診断され、若さ故に認知症の進行が早い。泉夫婦は共稼ぎで出産・子育てを控えているため買い物に出かけても家に帰れなくなってきた百合子との同居ができなく施設に入居させることにした。

葛西泉は物心付いたころから母子家庭、仲の良い母と息子に見えていた。しかし二人の間には記憶から消し去った一年間があった。母が記憶を無くしていくにつれ息子の泉はいやおうなくその記憶を辿ることになる。母が書き残した日記が母の思いと泉の消えた記憶をよみがえらせる。

映画 『百花』 2022年9月9日公開予定

監督 川村元気

キャスト 菅田将暉 原田美枝子 長澤まさみ 永瀬正敏
作家、映画監督、プロデューサーとマルチな活躍をする川村元気が、バケモノの子、君の名は、怒り、天気の子を世に送り出した後にたどり着いた「百花」。愛・絆は平凡な日常にあると教えてくれる。

『川っぺりムコリッタ』 荻上直子著 講談社 刊

映画 『川っぺりムコリッタ』 2022年9月16日公開予定

監督 荻上直子

キャスト 松山ケンイチ ムロツヨシ 満島ひかり
上映延期が続いたがやっと公開がきまった。「かもめ食堂」「めがね」など脚本・監督の荻上直子ファン待望の作品。映画館から「ほっこり」した気分で家路につける作品。



9月 パッチワークのご案内

連絡窓口 鹿島和子 ☎ 080-5343-3111

木下敦子 ☎ 090-2109-7036

講師 瀬尾由紀子さん ☎075-955-7592

サポートセンターはコロナ感染防止の為、「きりしま」「もみじ」を1つのペースとして12名以内、利用時間は1日に2時間以内です。

*9月13日(火) 10時~12時

*9月28日(水) 10時~12時



どじょっこふなっこ 9月のオカリナレッスン

No. 244

*日時 2022年9月19日(月曜日) 第3月曜日

*場所 時間……長岡京市町屋 9時から開いています。9時30分~

*講師…島崎愛子先生

*8月は 町家で自主練習をしました。

「銀河鉄道 999」「見上げてごらん夜の星を」「山寺の 和尚さん」を練習しました。

*9月はこの3曲プラス「乾杯」の楽譜を持ってきてください。

*10月2日(日)小倉神社にて、「名月の集い」。いよいよ近づいてきました。楽しみです！

*マスク持参・家で体温をはかってきてください。

*10月の練習日は10月17日第3月曜日・町屋です。

*問い合わせ先 久保田和美 090-5360-7149

山下美喜子 090-2100-4084



掲示板

西山ハイキングクラブの皆様へ！

「天王山にバイオトイレをつくる会」

お知らせとお願い

西山ハイキングクラブの皆様には、日頃から、「天王山にバイオトイレをつくり」、自然を守ると共に、山に登る人たちにもっと天王山に親しんでもらえる、この活動に、ご理解とご支援をいただき、本当に感謝でいっぱいです。有難うございます。

現在、「天王山にバイオトイレをつくる会」の会員は750名を超え、金額も150万を超えるに至っています。早期実現をと、取り組んで参りましたが、天王山は（国の法律により）都市計画法の市街化調整区域となっており、トイレは公共団体でないと建設できないことが判明いたしました。そこで町にお願いし、みなさまからお預かりした会費を一旦町に寄付する形で動くことになりました。当初の方向性とは少し違う形になりましたがご了承をよろしくお願いいたします。尚ご意見・ご要望がございましたらお申し出ください、お待ちしております。

「天王山にバイオトイレをつくる会」 代表 田中俊裕

☎ ; FAX 075-957-8376



クラブインクラブ洋裁教室からのお知らせ

井野口 淑恵

コロナ禍の影響で洋裁教室が中々思うように開始することが出来ません。狭い場所で感染でも・・・と考えると実行するのがむずかしいと思いますので、もう少し時間を置いてからと言うことにしました、皆様のご理解をお願いします。



—表紙絵に寄せて

22,9 林 ただし

海外トレッキングをお勧めしたいので、今回はニュージーランド14日の旅の一部で、ニュージーランド南島のミルフォード・トラックの気に入ったところを紹介します。表紙絵はトラックスタート地点にあるグレードハウスで、ここでまず1泊。55km、4日間。40名の予約制、西山ハイキング（NHC）の他にも日本人少し、後は外人でニュージーランドの人が多し。コースはわかりやすく、一定時間の間に任意に出発すればよいので、ここが一番のお勧め。少し歩めば周りに人はいなくなり、先頭のガイドは全く見えなくなった。NHCは結局最後尾になり、スイーパー役の兄ちゃんはウエストサイドストーリーのジョージ・チャキリスバリの髪型。かっこよかったので今も覚えている。彼とも時間は十分にあったので、英単語だけで意思疎通ができるのが楽しい。宿泊ごとの食堂で簡単なパーティが生まれ、ニュージーランドからきたおばちゃんらと英単語と身振りで交流、楽しい時間が済んだ途端にどっと疲れが出た。フィヨルドとU字谷の景観もさることながら、隊列を組まずに自由に歩けるのがよかった。宿帳？を繰っているとNHC会員2人が個人で訪れていた。「表紙絵に寄せて」を書くのに引っ張り出した資料を見ていると、再訪したくなった。



編集後記

上脇和子

8月3日、日本三大花火大会と言われている長岡の花火大会をテレビで見ました。迫力ある花火綺麗な花火が次々と上がります。終わると観客の皆さんがペンライト、スマホなどを用いて花火師さんへのエール送っていました。後で知ったのですが1945年（昭和20年）8月1日～未明にかけて長岡への米軍の大空襲があった日で、長岡の戦争を語り継ぎ平和の祈りとして行われていることを知りました。ウクライナに見る戦争の悲惨さを思うと、平和がどんなに大切かを思います。8月は山行が少なくなっていますが、山行での出来事、また日頃感じておられる事などお寄せください。

今月の行事予定

2022年9月

月	日	曜日	行事予定	月	日	曜日	行事予定
9	1	木	山行部会 御嶽山(1~3)	9	21	水	グルメ山行(鴨川) 天下峰
	2	金			22	木	千石岩(外岩)
	3	土	北山の峠		23	金	ヤマイチトレイル③★
	4	日	荒神山★ 道なきポンポン山		24	土	京都トレイル(蹴上~浄土寺) 目俵インドアクライミング
	5	月	天王山トレーニング 古都歩き(きぬかけの道)		25	日	唐櫃越え 六甲山(七兵衛山~ 荒地山~鷹尾山)
	6	火	大文字北斜面		26	月	天王山トレーニング
	7	水	組織部会 ゆっくり西山 ヤマイチトレイル①★		27	火	機関誌作成
	8	木	運営委員会		28	水	光明寺裏トレ 栗駒山(28~29)
	9	金	比良(鶴川~見張り山尾根)		29	木	常念岳(29~10/4)
	10	土	いろんな道からポンポン山 ヤマイチトレイル②★		30	金	石鎚山①(30~10/2)
	11	日	山行計画会議 新入教室	10	1	土	
	12	月	苗場山(12~14)		2	日	
	13	火	パッチワーク		3	月	古都まち歩き(宇治)
	14	水	光明寺裏トレ 比良比叡トレイ ル インドアやまびこ		4	火	
	15	木	教育部会 北山(大岩~貴船 山)		5	水	組織部会
	16	金	稲荷山 ペース登山証作成		6	木	山行部会 石鎚山②(6~8)
	17	土	希望ヶ丘テント泊(17~18) 愛宕山(ケーブル駅跡)★		7	金	関西山城歩き(有子山城跡)
	18	日			8	土	
	19	月	オカリナ		9	日	ポンポン山
	20	火	比良比叡トレイル 愛宕山(ひ ぐらしの滝) 原稿締切日		10	月	鶏冠山

* 10月号の原稿締切は 9月20日厳守!

* 機関誌に乱丁等ありましたら取り替えますので、機関誌部長あて連絡ください。

* 8月15日以後に決まった日程は、ここに反映されていません。

* ★は雨天・荒天順延または延期の印です。

* 10月号原稿送付先

- ・山行案内 木地弘恵(kiji123@yahoo.co.jp)
安達正明(adachi_m50@mbox.kyoto-inet.or.jp)
- ・山行報告 片山富子(tomiko-katayama@maia.eonet.ne.jp)
- ・一言感想 上脇和子(lavender@quartz.ocn.ne.jp)
- ・投稿・掲示板・その他 井上美智子(1188michiko@gmail.com)
- ・リレー随想 上出克代(ryu1525@gaia.eonet.ne.jp)

私たちの合い言葉

- 山を身近なものにするために力を合わせよう。
- 登山によって健康な体と豊かな心を育てよう。
- 登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- 多くの人たちと交流し山を愛する仲間を増やそう。
- 力をあわせて登山のモラルと技術を高めよう。
- 安全で確実な登山思想を身につけよう。
- 豊かな自然を守り発展させよう。



発行 2022年9月1日
発行所 京都府勤労者山岳連盟
西山ハイキングクラブ
発行者 馬場重明
京都府向日市寺戸町瓜生 4 - 60

編集責任者 福井京子

事務局 依田敏夫 Tel/Fax 075(392)4914
〒615 - 8101 京都市西京区川島東代町 38 - 15

HP アドレス http://web.kyoto-inet.or.jp/people/adachi_m/



Web サイト